


愛媛大学医学部附属病院

医療機関名	愛媛大学医学部附属病院
-------	-------------

施設基本情報

所在地	東温市志津川454
病床数	644床(一般588床[含ICU:22床、PHCU:16床]、臨床研究支援センター:16床、精神:40床)
がん診療連携拠点病院指定日	2007.01.31
データ収集期間	2022.01.01～2022.12.31(2022年診断症例)
平均在院日数	12.9日
入院患者のべ数	177,241人
外来患者のべ数	311,704人
院内がん登録件数	2334件
院内がん登録件数 上位3部位 (症例区分80を除く)	肺:270件 乳房:186件 前立腺:163件
実務者のうち「院内がん登録実務研修」修了者	初級者5名、中級者2名(2023年1月現在)
診療科	内科、血液内科、感染症内科、消化器内科、膠原病・リウマチ内科、循環器内科、呼吸器内科、腎臓内科、高血圧内科、内分泌内科、代謝内科、糖尿病内科、アレルギー内科、臨床薬理内科、脳神経内科、精神科、総合診療科、小児科、消化器外科、消化器腫瘍外科、内視鏡外科、食道・胃・大腸外科、肝胆膵・移植外科、麻酔科、乳腺・内分泌外科、小児外科、心臓血管外科、呼吸器外科、外科、脳神経外科、整形外科、産婦人科、皮膚科、形成外科、眼科、泌尿器科、耳鼻咽喉科・頭頸部外科、歯科口腔外科、放射線診断科、放射線治療科、矯正歯科、病理診断科、リハビリテーション科、臨床検査科、救急科 【全45科】(2023年1月現在)



● 愛媛大学医学部附属病院

担当医療圏: **松山圏域**
八幡浜・大洲圏域

担当医療圏における患者住所の割合:
53.8%

県内担当医療圏外の割合:
45.0%

県外患者住所の割合:
1.1%

愛媛大学医学部附属病院（以下「愛大病院」）は、1976年10月に開院、「患者から学び、患者に還元する病院」を基本理念に、現在、24の診療科、48の中央診療施設、644の病床数を有し、2,000名を超える病院職員が、日々地域医療ならびに高度先進医療に取り組んでいます。

愛大病院は、県内唯一の大学病院であると共に特定機能病院でもあり、高度な医療の提供や医療技術の開発、新規医療者の輩出や再教育にも携わっています。

当院は、「愛媛県地域がん診療連携拠点病院」、「がんゲノム医療連携病院」、「高度医療実施医療機関」に指定され、高齢者や小児がん、若年者（AYA世代）がんや希少がんに加え、糖尿病や脳・心臓などに合併症を抱えた患者さんを広く受け入れ、複数の診療科や多職種が連携したチーム医療をもとに最先端の医療行為を行っています。

また、愛媛県全体・全国値と比較して、地域のかかりつけ医や他施設から紹介される患者さんや県内全域のみならず県境を跨いだ患者さんの受診も多く、幅広いがん種に対応した医療を提供しています。

新型コロナウイルス感染拡大時には、3年間2類感染症相当の対応を行い、積極的に県内の重症者を受け入れました。診療体制の制限がかかる中、この時期には外来・入院のがん診療にも影響が及んでいたことが推測されます。2023年5月からは5類感染症に変更され、いつもの日常が戻りつつあります。

私たち愛大病院は、どのような状況下においても、がん患者さんやご家族に質の高いがん治療を提供すると共に、がんに伴う身体や心の痛みに寄り添い、患者さんの立場に立てる「医療人を育成」しながら、地域社会に貢献できますよう更に一丸となって努力してまいります。

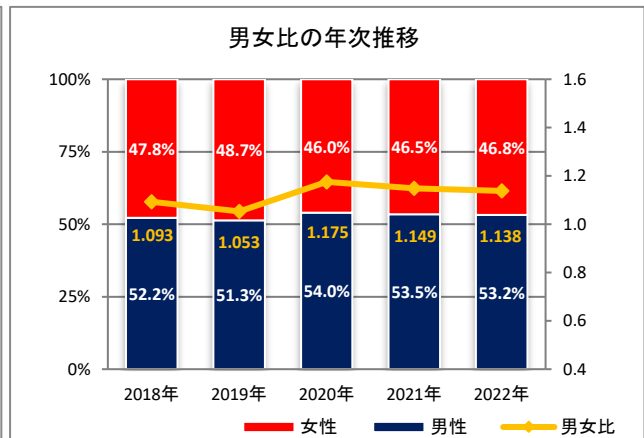
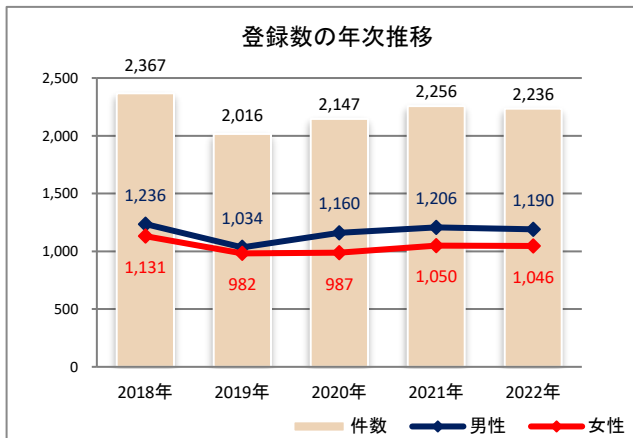
愛媛大学医学部医学科臨床腫瘍学講座
教授 薬師神 芳洋

1. 年次推移と部位別登録数

1-1. 登録数の年次推移

診断年	2018年		2019年		2020年		2021年		2022年	
【症例区分8.80を含む】	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)
全体	2,818		2,404		2,235		2,347		2,334	
男性	1,484	(52.7%)	1,237	(51.5%)	1,218	(54.5%)	1,262	(53.8%)	1,256	(53.8%)
女性	1,334	(47.3%)	1,167	(48.5%)	1,017	(45.5%)	1,085	(46.2%)	1,078	(46.2%)
全体	2,367		2,016		2,147		2,256		2,236	
男性	1,236	(52.2%)	1,034	(51.3%)	1,160	(54.0%)	1,206	(53.5%)	1,190	(53.2%)
女性	1,131	(47.8%)	982	(48.7%)	987	(46.0%)	1,050	(46.5%)	1,046	(46.8%)
男女比	1.093		1.053		1.175		1.149		1.138	

*男女比は女性を1としたときの男性の比率



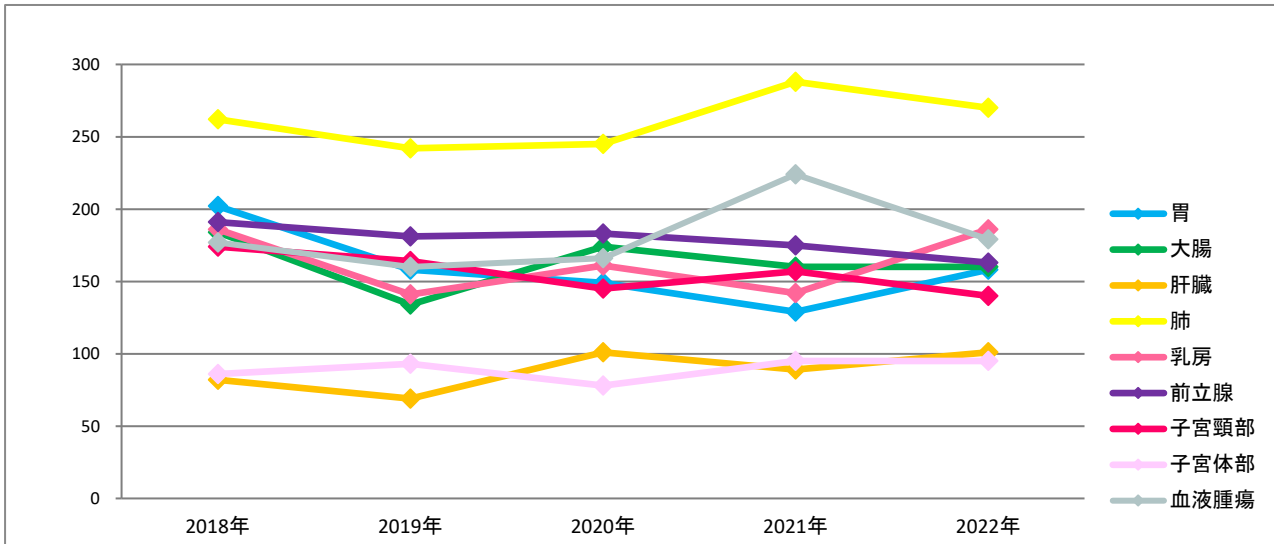
1-2. 登録数の年次推移(部位別)

診断年	2018年		2019年		2020年		2021年		2022年	
	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)
口腔・咽頭	98	(4.1%)	83	(4.1%)	106	(4.9%)	85	(3.8%)	99	(4.4%)
食道	53	(2.2%)	31	(1.5%)	41	(1.9%)	61	(2.7%)	59	(2.6%)
胃	202	(8.5%)	158	(7.8%)	149	(6.9%)	129	(5.7%)	158	(7.1%)
結腸	121	(5.1%)	84	(4.2%)	125	(5.8%)	102	(4.5%)	91	(4.1%)
直腸	63	(2.7%)	50	(2.5%)	49	(2.3%)	58	(2.6%)	69	(3.1%)
肝臓	82	(3.5%)	69	(3.4%)	101	(4.7%)	89	(3.9%)	101	(4.5%)
胆嚢・胆管	22	(0.9%)	33	(1.6%)	26	(1.2%)	24	(1.1%)	16	(0.7%)
膵臓	65	(2.7%)	47	(2.3%)	45	(2.1%)	57	(2.5%)	68	(3.0%)
喉頭	14	(0.6%)	19	(0.9%)	19	(0.9%)	17	(0.8%)	15	(0.7%)
肺	262	(11.1%)	242	(12.0%)	245	(11.4%)	288	(12.8%)	270	(12.1%)
骨・軟部	16	(0.7%)	15	(0.7%)	25	(1.2%)	26	(1.2%)	25	(1.1%)
皮膚(黒色腫を含む)	85	(3.6%)	67	(3.3%)	67	(3.1%)	76	(3.4%)	75	(3.4%)
乳房	186	(7.9%)	141	(7.0%)	161	(7.5%)	142	(6.3%)	186	(8.3%)
子宮頸部	174	(7.4%)	164	(8.1%)	145	(6.8%)	157	(7.0%)	140	(6.3%)
子宮体部	86	(3.6%)	93	(4.6%)	78	(3.6%)	95	(4.2%)	95	(4.2%)
子宮	(1~3)	--	0	--	0	--	0	--	0	--
卵巣	37	(1.6%)	45	(2.2%)	63	(2.9%)	49	(2.2%)	48	(2.1%)
前立腺	191	(8.1%)	181	(9.0%)	183	(8.5%)	175	(7.8%)	163	(7.3%)
膀胱	72	(3.0%)	60	(3.0%)	53	(2.5%)	54	(2.4%)	45	(2.0%)
腎・他の尿路	57	(2.4%)	56	(2.8%)	66	(3.1%)	61	(2.7%)	74	(3.3%)
脳・中枢神経系	163	(6.9%)	116	(5.8%)	114	(5.3%)	153	(6.8%)	120	(5.4%)
甲状腺	52	(2.2%)	44	(2.2%)	46	(2.1%)	53	(2.3%)	48	(2.1%)
悪性リンパ腫	90	(3.8%)	94	(4.7%)	90	(4.2%)	107	(4.7%)	102	(4.6%)
多発性骨髄腫	22	(0.9%)	15	(0.7%)	19	(0.9%)	21	(0.9%)	18	(0.8%)
白血病	26	(1.1%)	26	(1.3%)	28	(1.3%)	53	(2.3%)	36	(1.6%)
他の造血器腫瘍	39	(1.6%)	25	(1.2%)	29	(1.4%)	43	(1.9%)	23	(1.0%)
その他	88	(3.7%)	58	(2.9%)	74	(3.4%)	81	(3.6%)	92	(4.1%)
合計	2,367		2,016		2,147		2,256		2,236	

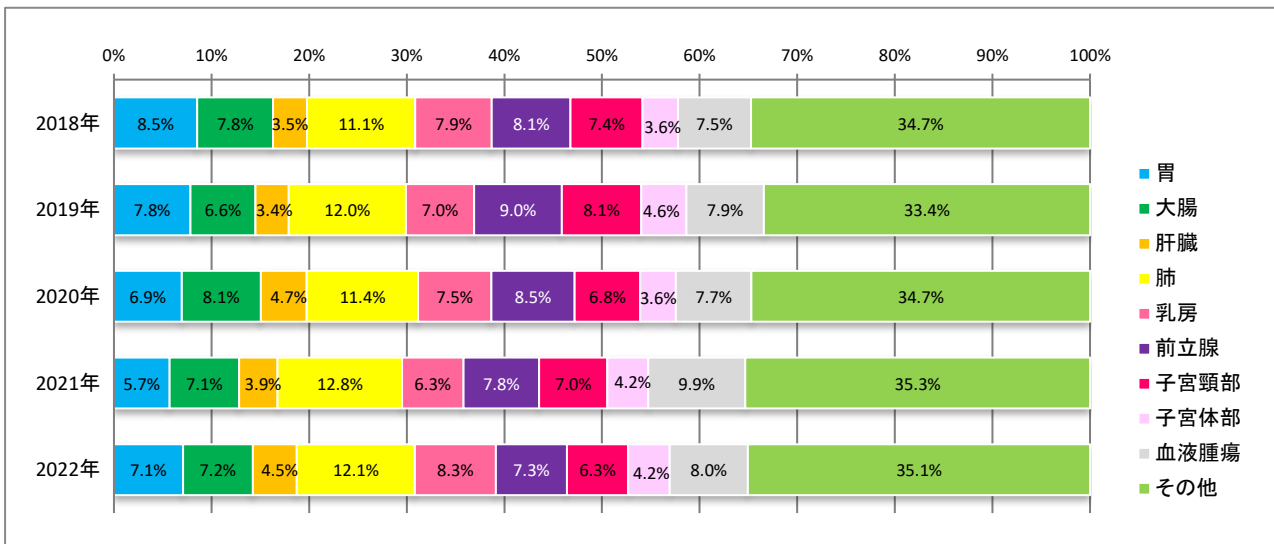
*説明ポイント① 登録件数は前年から大きな変化なし。

*説明ポイント② 部位別登録件数は、乳房、胃が増加、血液腫瘍、脳・中枢神経系が減少。

1-3. 部位別登録数の推移

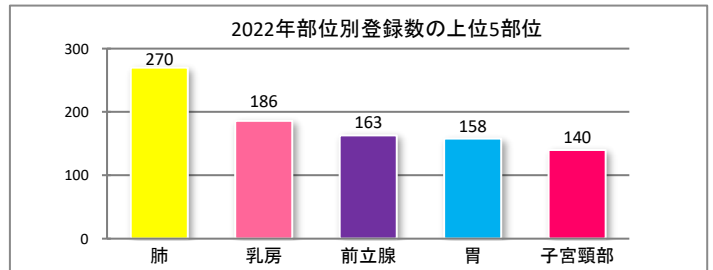


1-4. 登録数の部位別の割合



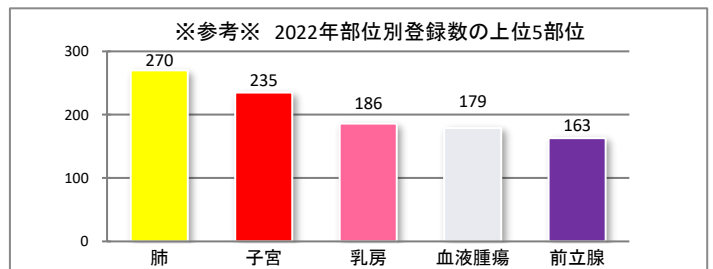
1-5. 部位別登録数の上位5部位

順位	2021年		2022年	
	部位名	件数	部位名	件数
1	肺	288	肺	270
2	前立腺	175	乳房	186
3	子宮頸部	157	前立腺	163
4	脳・中枢神経系	153	胃	158
5	乳房	142	子宮頸部	140



※参考※ 結腸・直腸の合計を『大腸』、子宮頸部・子宮体部・子宮NOSの合計を『子宮』、悪性リンパ腫・多発性骨髄腫・白血病・他の血液腫瘍の合計を『血液腫瘍』としてまとめた場合の上位5部位

順位	2021年		2022年	
	部位名	件数	部位名	件数
1	肺	288	肺	270
2	子宮	252	子宮	235
3	血液腫瘍	224	乳房	186
4	前立腺	175	血液腫瘍	179
5	大腸	160	前立腺	163

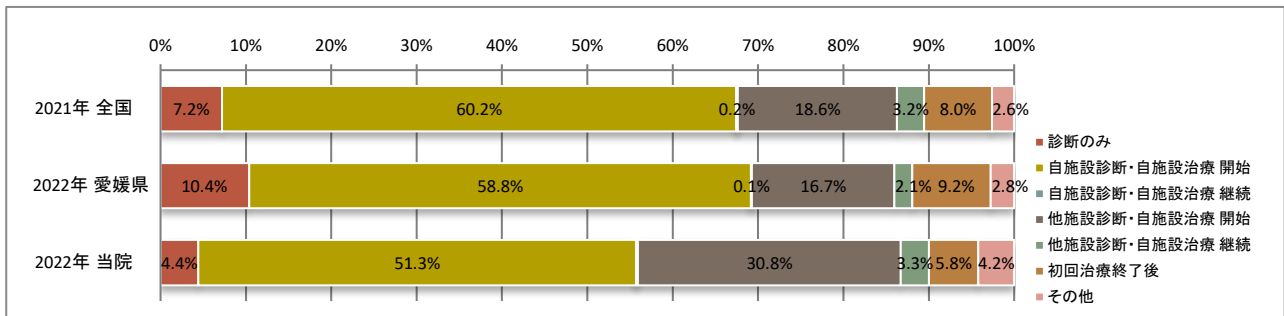


2. 症例区分

2-1. 症例区分(症例区分80を含む)

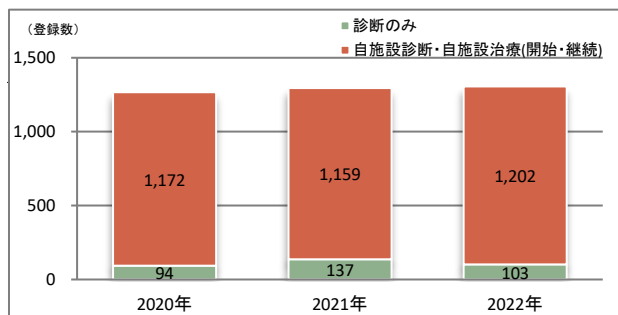
診断年	2020年		2021年		2022年	
	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)
診断のみ	94	(4.2%)	137	(5.8%)	103	(4.4%)
自施設診断・自施設治療 開始	1,168	(52.3%)	1,159	(49.4%)	1,197	(51.3%)
自施設診断・自施設治療 継続	(4~6)	—	0	—	(4~6)	—
他施設診断・自施設治療 開始	674	(30.2%)	722	(30.8%)	719	(30.8%)
他施設診断・自施設治療 継続	73	(3.3%)	103	(4.4%)	77	(3.3%)
初回治療終了後	134	(6.0%)	135	(5.8%)	135	(5.8%)
その他	88	(3.9%)	91	(3.9%)	98	(4.2%)

2-2. 症例区分 愛媛県全体・全国値との比較(症例区分80を含む)



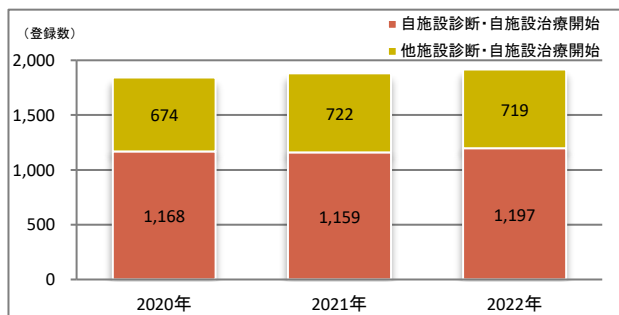
2-3. 自施設でがんと診断した症例の年次推移

(診断のみ、自施設診断・自施設治療開始、自施設診断・自施設治療継続)



2-4. 自施設初回治療開始症例の年次推移

(自施設診断・自施設治療開始、他施設診断・自施設治療開始)



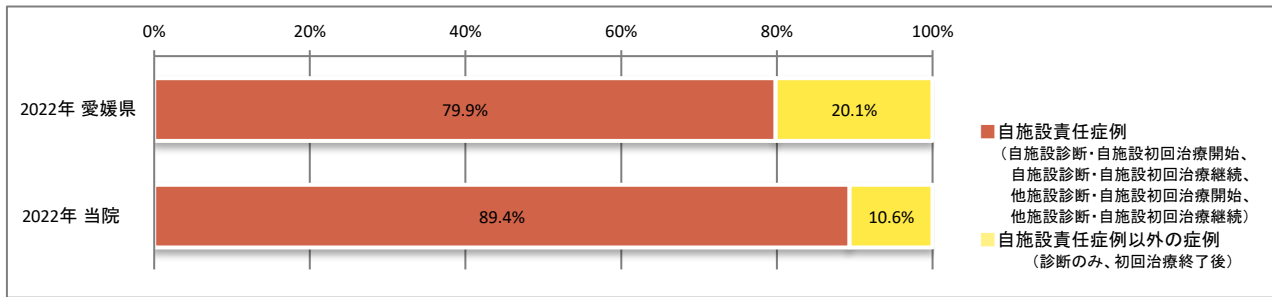
2-5. 2022年診断の症例区分の診断施設・治療施設マトリクス(症例区分80を含む)

治療施設	診断施設	
	自施設診断 (当該腫瘍について“がん”と診断された最も確かと考えられる検査が自施設初診後に行われた症例)	他施設診断 (当該腫瘍について“がん”と診断された最も確かと考えられる検査が自施設初診前にすでに行われていた症例)
自施設で初回治療せず	<診断のみ> 103	<その他> 72
自施設で初回治療開始	<自施設診断・自施設治療開始> 1,197	<他施設診断・自施設治療開始> 719
初回治療継続	<自施設診断・自施設治療継続> (4~6)	<他施設診断・自施設治療継続> 77
初回治療終了後	<初回治療終了後> 0	<初回治療終了後、その他> 160
その他	<その他> (1~3)	<その他> 0

※表中の<>は診断施設・治療施設から選択される症例区分

- *説明ポイント③ 『診断のみ』の割合が低い。
- *説明ポイント④ 『他施設診断・自施設治療開始』の割合が高い。
- *説明ポイント⑤ 『自施設責任症例』の割合が高い。

2-6. 自施設責任症例の割合の比較

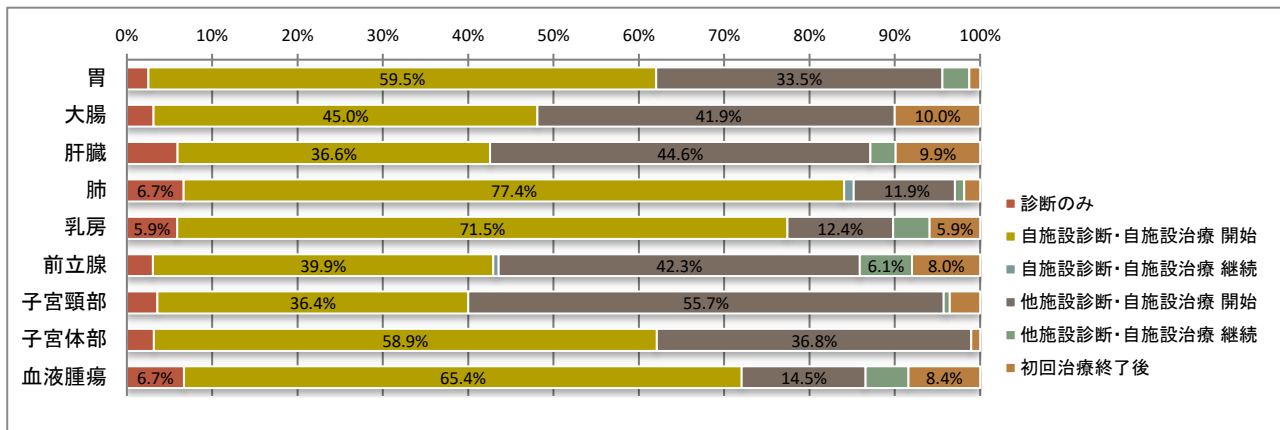


2-7. 症例区分 部位別

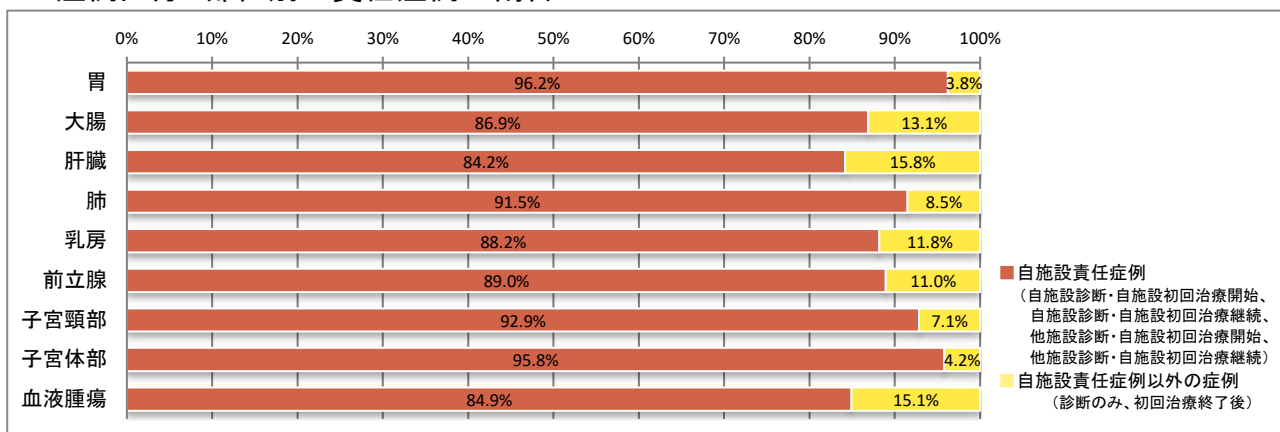
症例区分	胃		大腸		肝臓		肺		乳房	
	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)
診断のみ	(4~6)	—	(4~6)	—	(4~6)	—	18	(6.7%)	11	(5.9%)
自施設診断・自施設治療 開始	94	(59.5%)	72	(45.0%)	37	(36.6%)	209	(77.4%)	133	(71.5%)
自施設診断・自施設治療 継続	0	—	0	—	0	—	(1~3)	—	0	—
他施設診断・自施設治療 開始	53	(33.5%)	67	(41.9%)	45	(44.6%)	32	(11.9%)	23	(12.4%)
他施設診断・自施設治療 継続	(4~6)	—	0	—	(1~3)	—	(1~3)	—	(7~9)	—
初回治療終了後	(1~3)	—	16	(10.0%)	10	(9.9%)	(4~6)	—	11	(5.9%)

症例区分	前立腺		子宮頸部		子宮体部		血液腫瘍	
	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)
診断のみ	(4~6)	—	(4~6)	—	(1~3)	—	12	(6.7%)
自施設診断・自施設治療 開始	65	(39.9%)	51	(36.4%)	56	(58.9%)	117	(65.4%)
自施設診断・自施設治療 継続	(1~3)	—	0	—	0	—	0	—
他施設診断・自施設治療 開始	69	(42.3%)	78	(55.7%)	35	(36.8%)	26	(14.5%)
他施設診断・自施設治療 継続	10	(6.1%)	(1~3)	—	0	—	(7~9)	—
初回治療終了後	13	(8.0%)	(4~6)	—	(1~3)	—	15	(8.4%)

2-8. 症例区分 部位別の割合



2-9. 症例区分 部位別の責任症例の割合



3. 診断時住所別

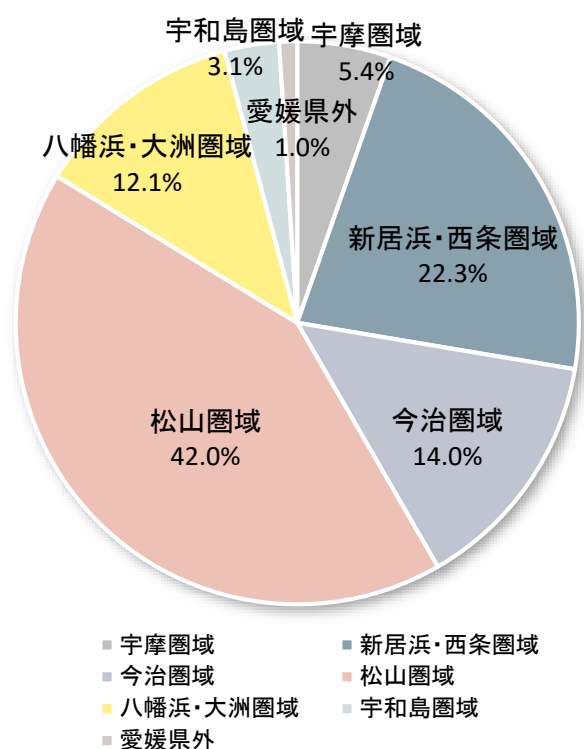
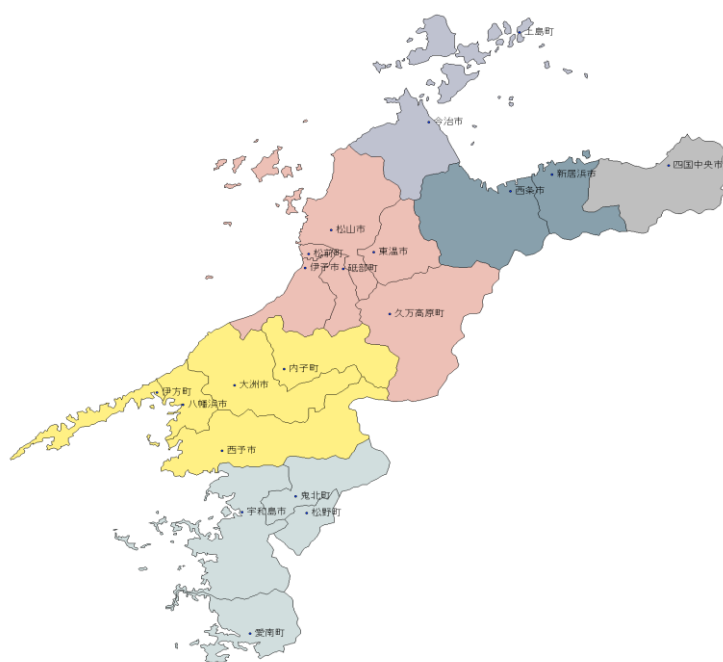
3-1. 診断時住所別

医療圏	登録数 件数	登録割合 (%)	市郡・県外	町村	登録数 件数
宇摩圏域	120	(5.4%)	四国中央市		120
新居浜・西条圏域	498	(22.3%)	新居浜市 西条市		212 286
今治圏域	314	(14.0%)	今治市 越智郡	(上島町)	314 0
松山圏域	940	(42.0%)	松山市 伊予市 東温市 上浮穴郡 伊予郡	(久万高原町) (松前町、砥部町)	624 35 185 (7~9) 87
八幡浜・大洲圏域	271	(12.1%)	八幡浜市 大洲市 西予市 喜多郡 西宇和郡	(内子町) (伊方町)	65 97 40 41 28
宇和島圏域	70	(3.1%)	宇和島市 北宇和郡 南宇和郡	(松野町、鬼北町) (愛南町)	40 (7~9) 21
愛媛県外	23	(1.0%)	高知県 香川県 徳島県 その他		(7~9) (7~9) (1~3) (4~6)
				合計(全登録数)	2,236

担当医療圏

全登録数に占める担当
医療圏の登録数割合
(担当医療圏登録数/全登録数)

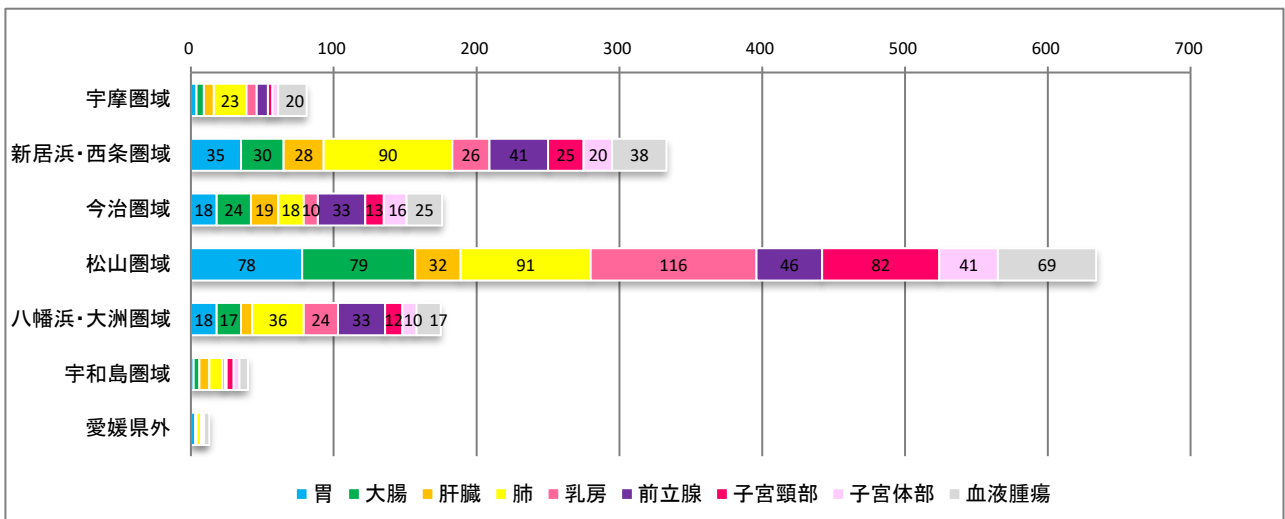
54.2%



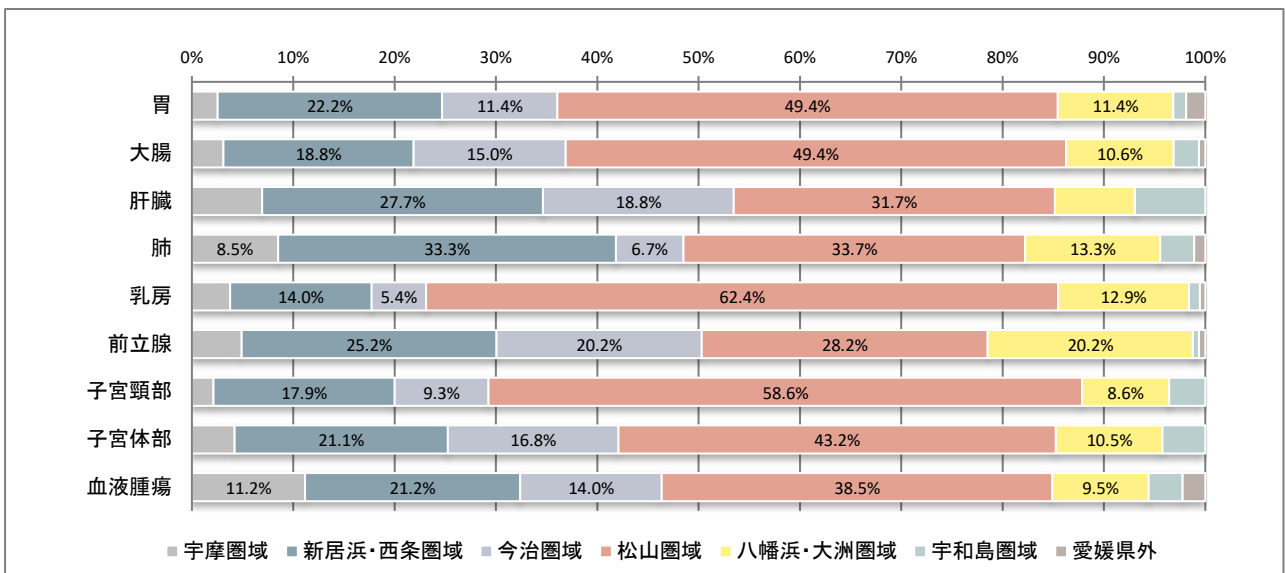
*説明ポイント⑥ 担当医療圏を中心に県内全域から受診がある。

3-2. 診断時住所(医療圏域)別部位別の登録数

医療圏	胃	大腸	肝臓	肺	乳房	前立腺	子宮頸部	子宮体部	血液腫瘍
	件数	件数	件数	件数	件数	件数	件数	件数	件数
宇摩圏域	(4~6)	(4~6)	(7~9)	23	(7~9)	(7~9)	(1~3)	(4~6)	20
新居浜・西条圏域	35	30	28	90	26	41	25	20	38
今治圏域	18	24	19	18	10	33	13	16	25
松山圏域	78	79	32	91	116	46	82	41	69
八幡浜・大洲圏域	18	17	(7~9)	36	24	33	12	10	17
宇和島圏域	(1~3)	(4~6)	(7~9)	(7~9)	(1~3)	(1~3)	(4~6)	(4~6)	(4~6)
愛媛県外	(1~3)	(1~3)	0	(1~3)	(1~3)	(1~3)	0	0	(4~6)
部位別合計	158	160	101	270	186	163	140	95	179
部位別の登録数に占める 担当医療圏の登録割合 (担当医療圏登録数/登録数)	60.8%	60.0%	39.6%	47.0%	75.3%	48.5%	67.1%	53.7%	48.0%



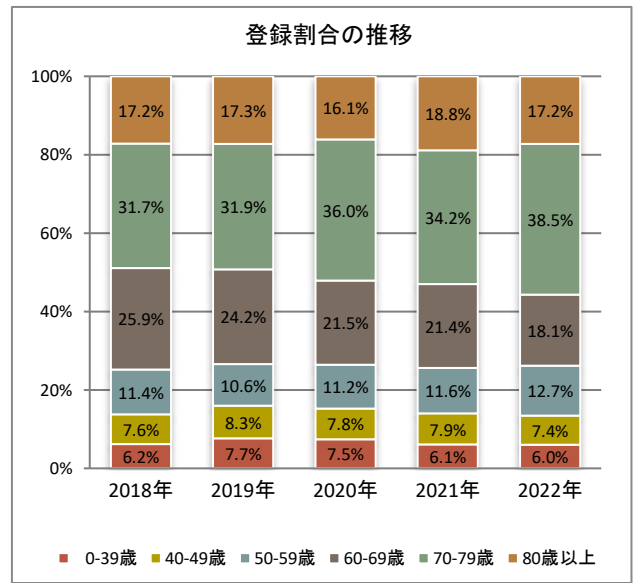
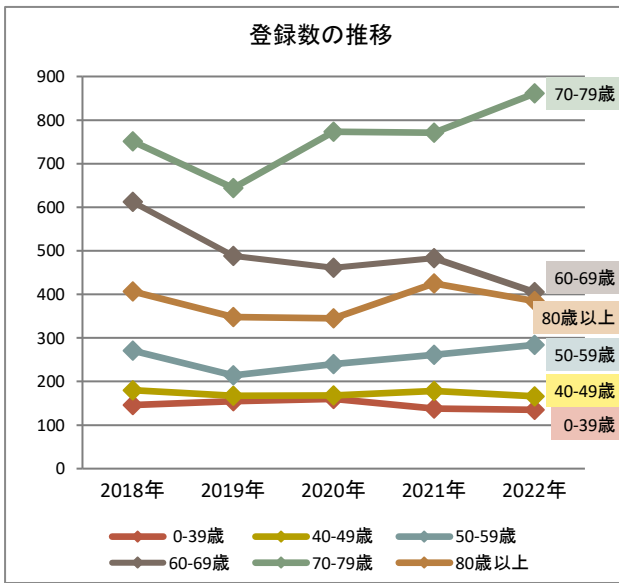
3-3. 部位別医療圏域別の登録割合



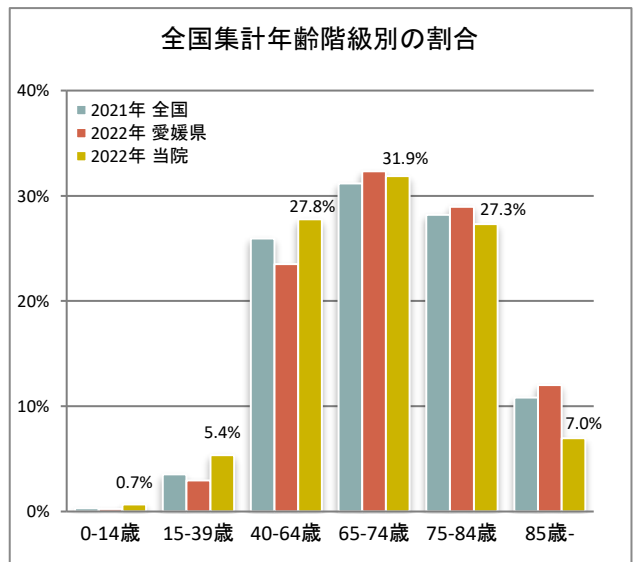
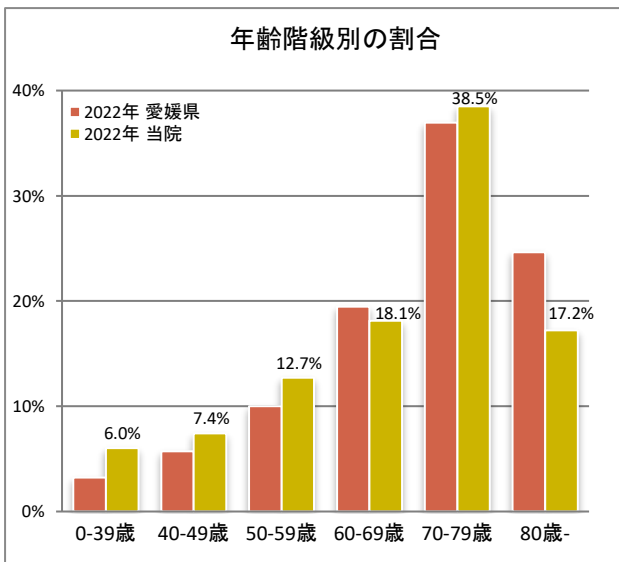
4. 年齢の割合

4-1. 年齢階級別登録数の年次推移

診断年	2018年		2019年		2020年		2021年		2022年	
	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)
0-39歳	146	(6.2%)	155	(7.7%)	160	(7.5%)	138	(6.1%)	135	(6.0%)
40-49歳	180	(7.6%)	167	(8.3%)	168	(7.8%)	178	(7.9%)	166	(7.4%)
50-59歳	271	(11.4%)	214	(10.6%)	240	(11.2%)	261	(11.6%)	284	(12.7%)
60-69歳	612	(25.9%)	488	(24.2%)	461	(21.5%)	483	(21.4%)	405	(18.1%)
70-79歳	751	(31.7%)	644	(31.9%)	773	(36.0%)	771	(34.2%)	861	(38.5%)
80歳-	407	(17.2%)	348	(17.3%)	345	(16.1%)	425	(18.8%)	385	(17.2%)



4-2. 年齢階級別登録割合 愛媛県全体・全国値との比較

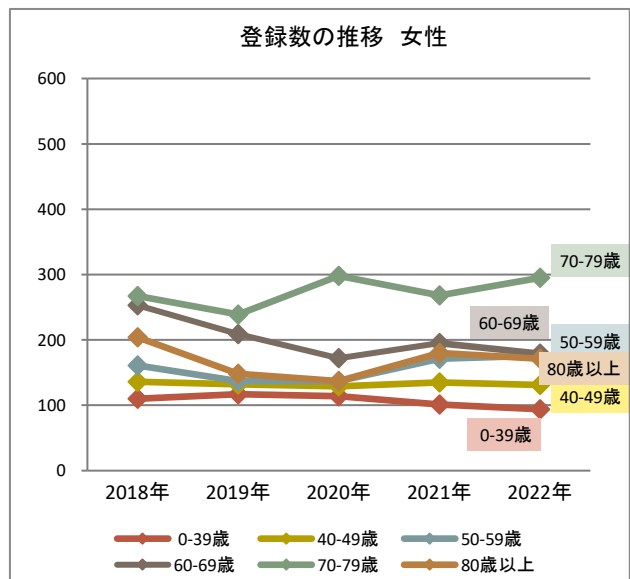
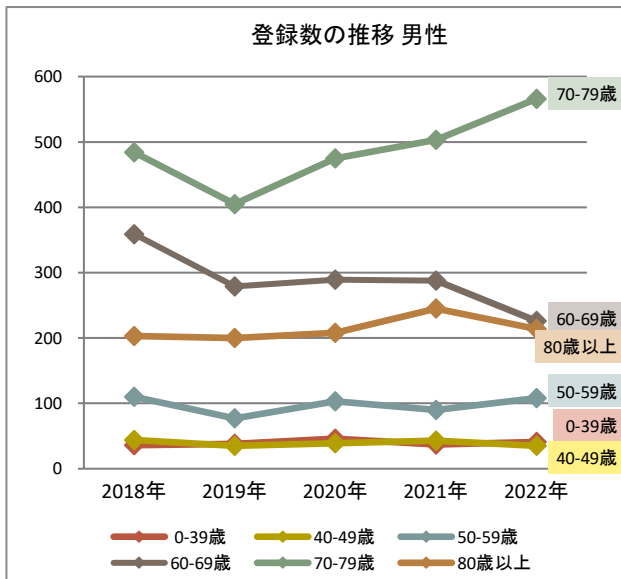


*説明ポイント⑦ 年齢階級別登録数の年次推移は70歳代が増加、60歳代および80歳以上が減少。

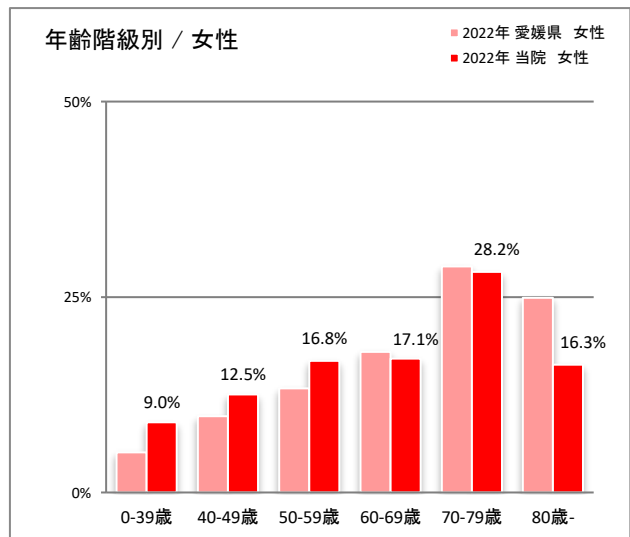
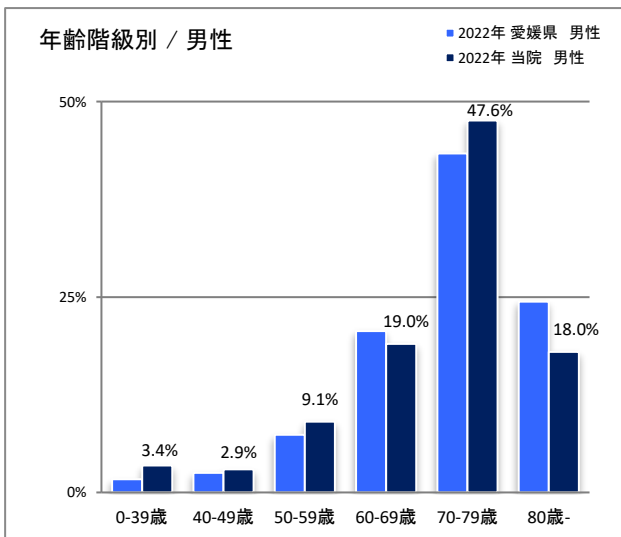
*説明ポイント⑧ 愛媛県全体・全国値との比較では、若年層の割合が高い。

4-3. 男女別 年齢階級別登録数の年次推移

診断年	2018年		2019年		2020年		2021年		2022年	
	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)
男性										
0-39歳	36	(2.9%)	38	(3.7%)	46	(4.0%)	37	(3.1%)	41	(3.4%)
40-49歳	44	(3.6%)	35	(3.4%)	39	(3.4%)	43	(3.6%)	35	(2.9%)
50-59歳	110	(8.9%)	77	(7.4%)	103	(8.9%)	90	(7.5%)	108	(9.1%)
60-69歳	359	(29.0%)	279	(27.0%)	289	(24.9%)	288	(23.9%)	226	(19.0%)
70-79歳	484	(39.2%)	405	(39.2%)	475	(40.9%)	503	(41.7%)	566	(47.6%)
80歳-	203	(16.4%)	200	(19.3%)	208	(17.9%)	245	(20.3%)	214	(18.0%)
女性										
0-39歳	110	(9.7%)	117	(11.9%)	114	(11.6%)	101	(9.6%)	94	(9.0%)
40-49歳	136	(12.0%)	132	(13.4%)	129	(13.1%)	135	(12.9%)	131	(12.5%)
50-59歳	161	(14.2%)	137	(14.0%)	137	(13.9%)	171	(16.3%)	176	(16.8%)
60-69歳	253	(22.4%)	209	(21.3%)	172	(17.4%)	195	(18.6%)	179	(17.1%)
70-79歳	267	(23.6%)	239	(24.3%)	298	(30.2%)	268	(25.5%)	295	(28.2%)
80歳-	204	(18.0%)	148	(15.1%)	137	(13.9%)	180	(17.1%)	171	(16.3%)



4-4. 男女別 年齢階級別登録割合 愛媛県全体との比較

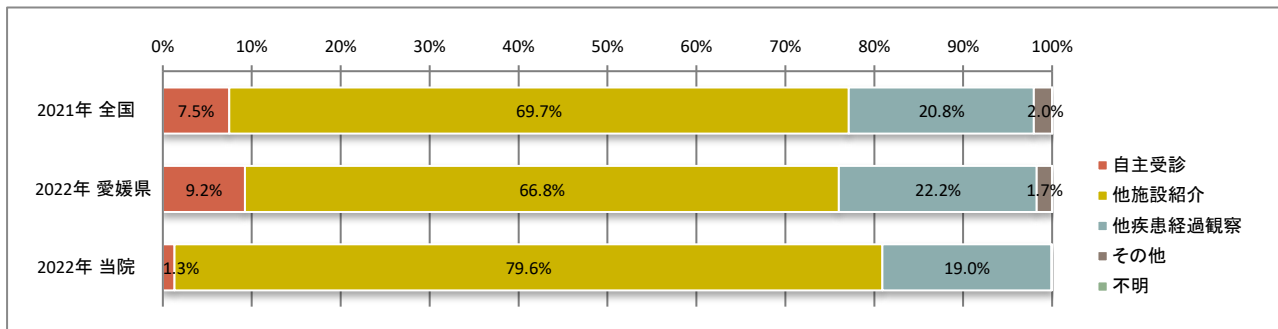


5. 来院経路

5-1. 来院経路

診断年	2020年		2021年		2022年	
	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)
自主受診	39	(1.8%)	42	(1.9%)	29	(1.3%)
他施設紹介	1,709	(79.6%)	1,833	(81.3%)	1,780	(79.6%)
他疾患経過観察	398	(18.5%)	381	(16.9%)	425	(19.0%)
その他	(1~3)	--	0	--	(1~3)	--
不明	0	--	0	--	0	--

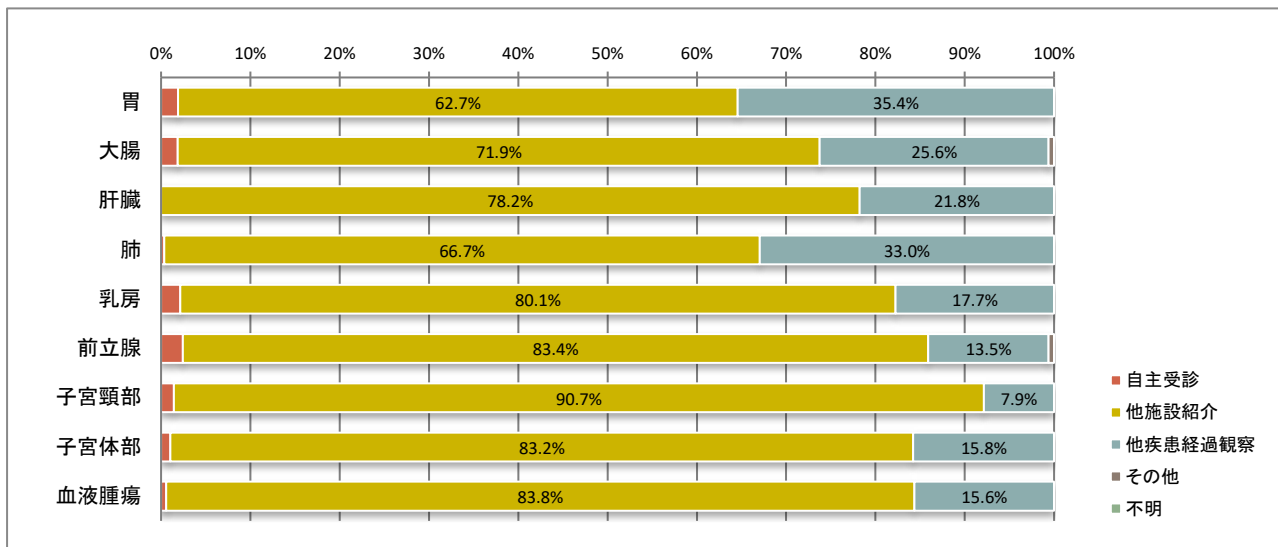
5-2. 来院経路 愛媛県全体・全国値との比較



5-3. 来院経路 部位別

	胃		大腸		肝臓		肺		乳房	
	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)
自主受診	(1~3)	--	(1~3)	--	0	--	(1~3)	--	(4~6)	--
他施設紹介	99	(62.7%)	115	(71.9%)	79	(78.2%)	180	(66.7%)	149	(80.1%)
他疾患経過観察	56	(35.4%)	41	(25.6%)	22	(21.8%)	89	(33.0%)	33	(17.7%)
その他	0	--	(1~3)	--	0	--	0	--	0	--
不明	0	--	0	--	0	--	0	--	0	--

	前立腺		子宮頸部		子宮体部		血液腫瘍	
	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)
自主受診	(4~6)	--	(1~3)	--	(1~3)	--	(1~3)	--
他施設紹介	136	(83.4%)	127	(90.7%)	79	(83.2%)	150	(83.8%)
他疾患経過観察	22	(13.5%)	11	(7.9%)	15	(15.8%)	28	(15.6%)
その他	(1~3)	--	0	--	0	--	0	--
不明	0	--	0	--	0	--	0	--



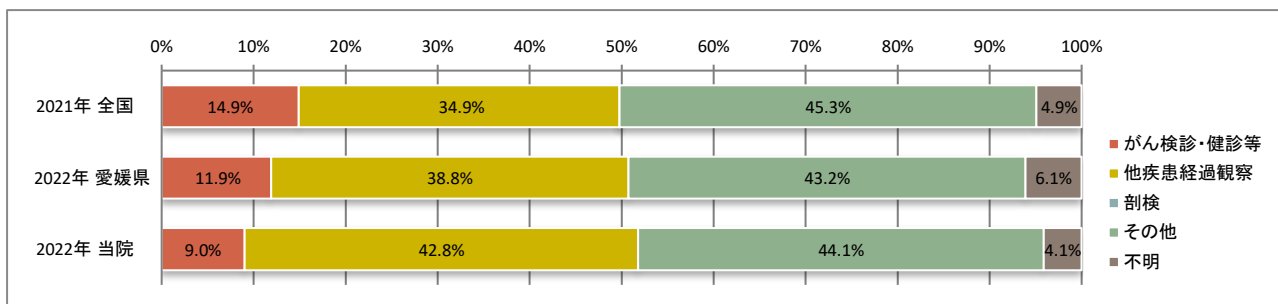
*説明ポイント⑨ 『他施設紹介』の登録件数は減少するも占める割合は高い。

6. 発見経緯

6-1. 発見経緯

診断年	2020年		2021年		2022年	
	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)
がん検診・健康診断・人間ドック	184	(8.6%)	248	(11.0%)	202	(9.0%)
他疾患経過観察	942	(43.9%)	907	(40.2%)	956	(42.8%)
剖検発見	0	—	0	—	0	—
その他	919	(42.8%)	997	(44.2%)	986	(44.1%)
不明	102	(4.8%)	104	(4.6%)	92	(4.1%)

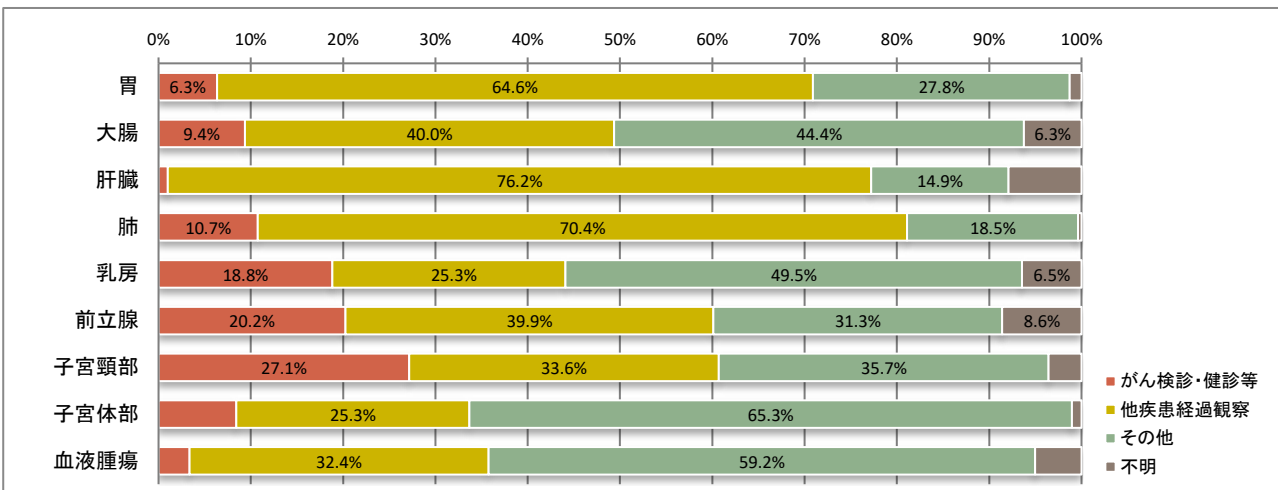
6-2. 発見経緯 愛媛県全体・全国値との比較



6-3. 発見経緯 部位別

	胃		大腸		肝臓		肺		乳房	
	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)
がん検診・健康診断・人間ドック	10	(6.3%)	15	(9.4%)	(1~3)	—	29	(10.7%)	35	(18.8%)
他疾患経過観察	102	(64.6%)	64	(40.0%)	77	(76.2%)	190	(70.4%)	47	(25.3%)
剖検発見	0	—	0	—	0	—	0	—	0	—
その他	44	(27.8%)	71	(44.4%)	15	(14.9%)	50	(18.5%)	92	(49.5%)
不明	(1~3)	—	10	(6.3%)	(7~9)	—	(1~3)	—	12	(6.5%)

	前立腺		子宮頸部		子宮体部		血液腫瘍	
	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)
がん検診・健康診断・人間ドック	33	(20.2%)	38	(27.1%)	(7~9)	—	(4~6)	—
他疾患経過観察	65	(39.9%)	47	(33.6%)	24	(25.3%)	58	(32.4%)
剖検発見	0	—	0	—	0	—	0	—
その他	51	(31.3%)	50	(35.7%)	62	(65.3%)	106	(59.2%)
不明	14	(8.6%)	(4~6)	—	(1~3)	—	(7~9)	—

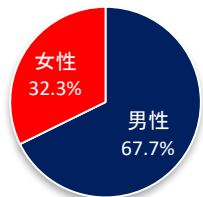


*説明ポイント⑩ 『他疾患経過観察』での発見の割合が高い。

7-1. 部位別：胃

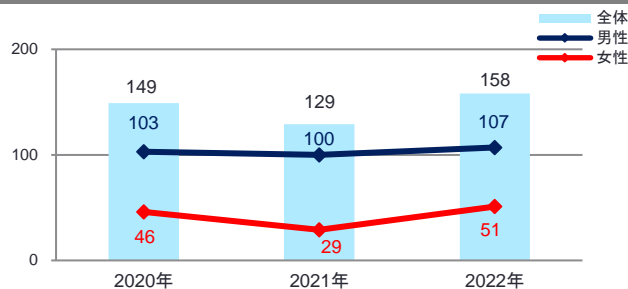
1. 登録数と男女割合

登録数	
全体	158
男性	107
女性	51

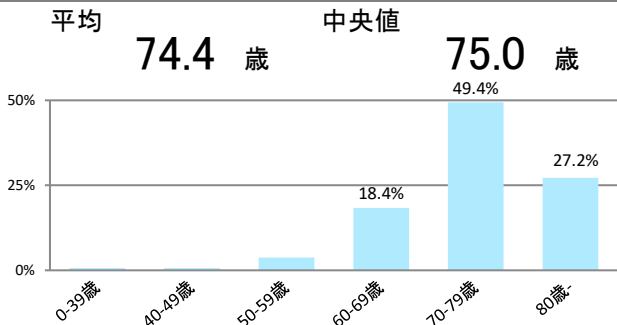


当院全登録数に占める胃がんの割合 **7.1%**

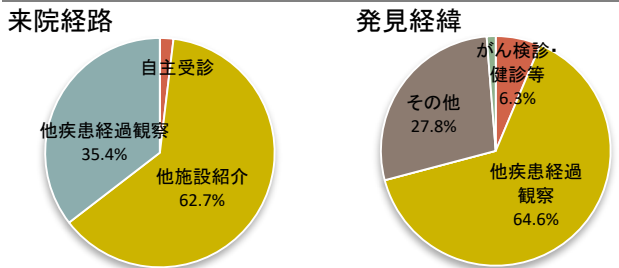
2. 登録数の年次推移



3. 年齢

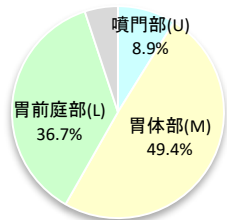


4. 来院経路と発見経緯

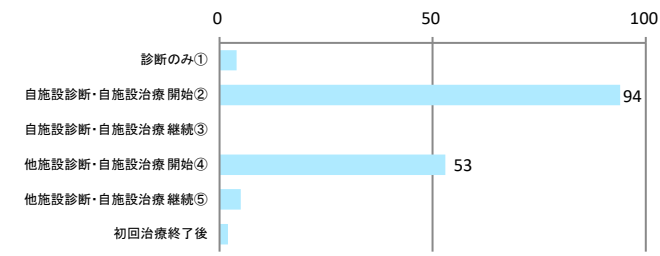


5. 詳細部位別登録数

局在コード	部位名	登録数	局在コード	部位名	登録数
C16.0	噴門	(7~9)	C16.5	胃小彎	(4~6)
C16.1	胃底部	(4~6)	C16.6	胃大彎	0
C16.2	胃体部	78	C16.8	胃の境界部	0
C16.3	胃前庭部	56	C16.9	胃NOS	(4~6)
C16.4	幽門	(1~3)			



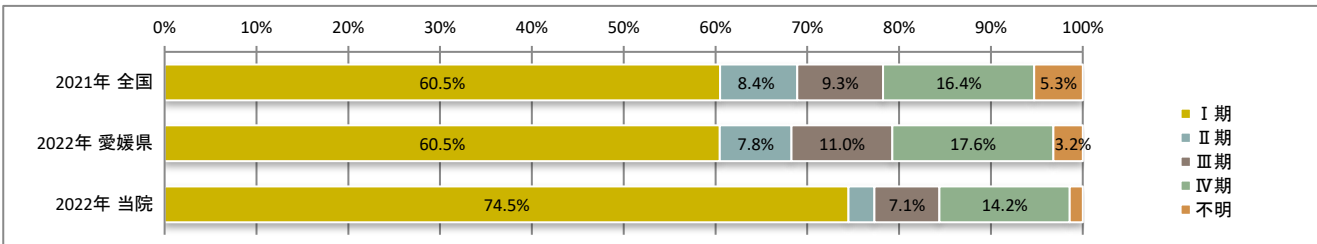
6. 症例区分



区分	登録数	割合
自施設責任症例 (自施設で初回治療が実施された症例) ②+③+④+⑤	152	96.2%
自施設でがんが診断された症例 ①+②+③	98	62.0%

7. UICC TNM 治療前ステージ別登録 < 症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ >

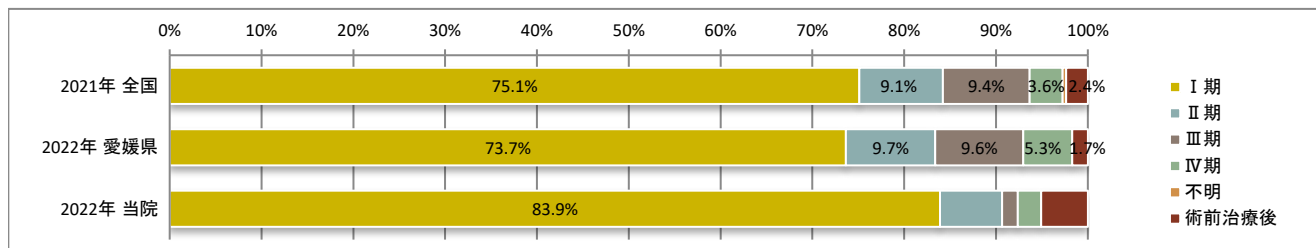
2022年	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	合計
件数		105	(4~6)	10	20	(1~3)	141
割合		74.5%	--	7.1%	14.2%	--	



8. UICC TNM 術後病理学的ステージ別登録 < 症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ >

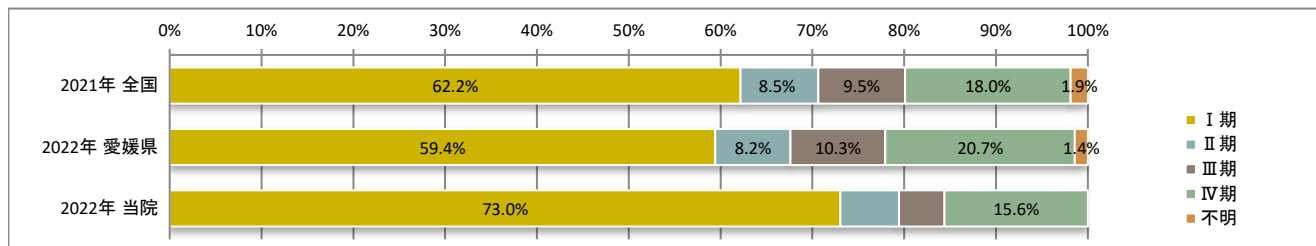
2022年	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	術前治療後
件数		99	(7~9)	(1~3)	(1~3)	0	(4~6)
割合		83.9%	--	--	--	--	--

2022年	(他)0期	(他)I期	(他)II期	(他)III期	(他)IV期	(他)不明	合計
件数	0	0	0	0	0	0	118
割合	--	--	--	--	--	--	



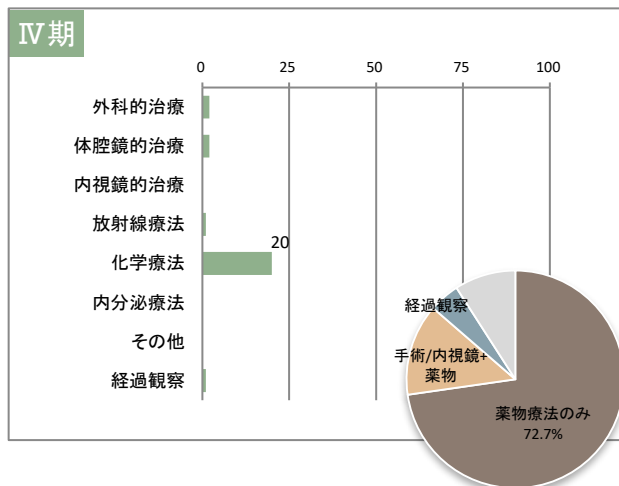
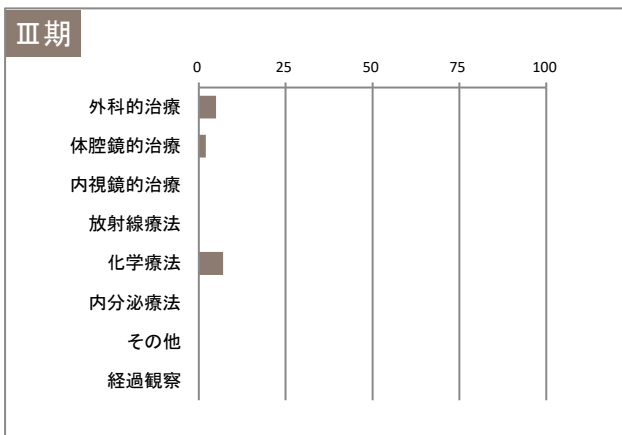
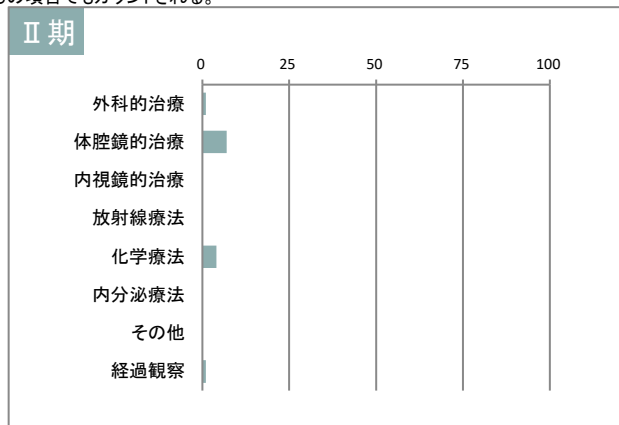
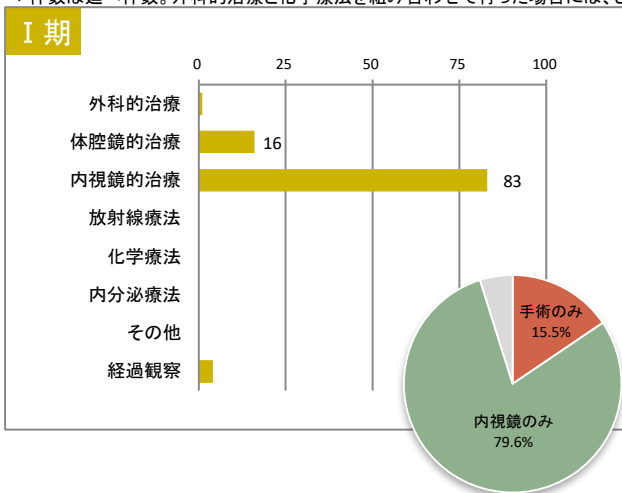
9. UICC TNM 総合ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

2022年	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	合計
件数		103	(7~9)	(7~9)	22	0	141
割合		73.0%	--	--	15.6%	--	



10. UICC TNM 総合ステージ別 治療の件数 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ、自施設で実施した初回治療のみ>

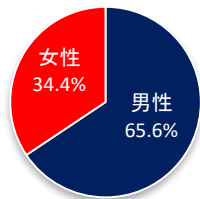
* 件数は延べ件数。外科的治療と化学療法を組み合わせを行った場合には、どちらの項目でもカウントされる。



7-2. 部位別:大腸

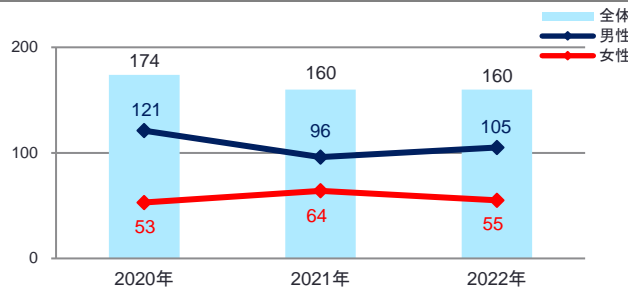
1. 登録数と男女割合

登録数	
全体	160
男性	105
女性	55

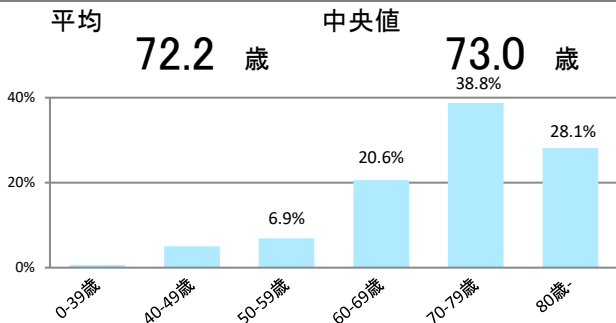


当院全登録数に占める大腸がんの割合 **7.2%**

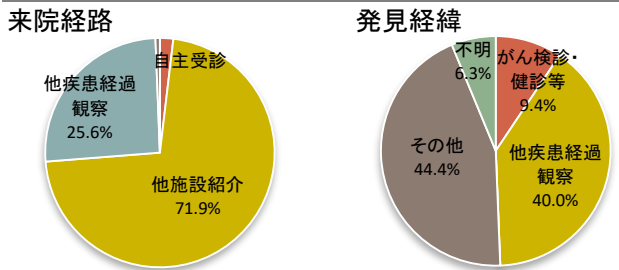
2. 登録数の年次推移



3. 年齢



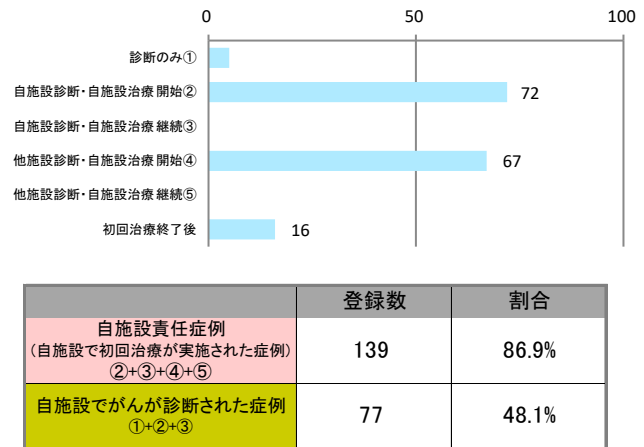
4. 来院経路と発見経緯



5. 詳細部位別登録数

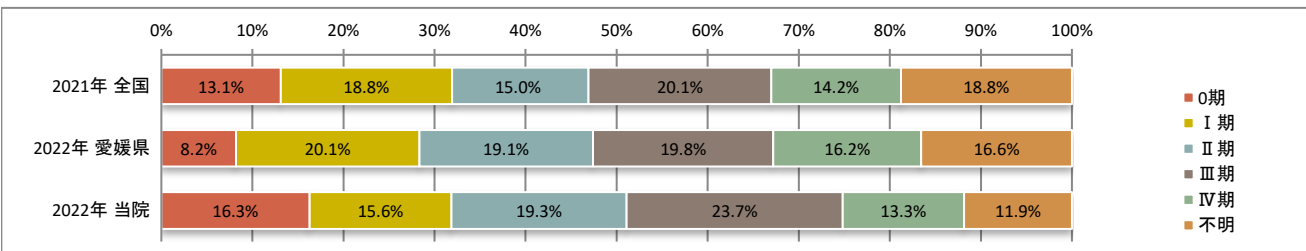
局在コード	部位名	登録数	局在コード	部位名	登録数
C18.0	盲腸	15	C19.9	直腸S状結腸	20
C18.1	虫垂	(1~3)	C20.9	直腸	49
C18.2	上行結腸	12			
C18.3	右結腸曲	(1~3)			
C18.4	横行結腸	19			
C18.5	左結腸曲	(4~6)			
C18.6	下行結腸	(7~9)			
C18.7	S状結腸	29			
C18.8	境界部病巣	0			
C18.9	詳細部位不明	(1~3)			

6. 症例区分



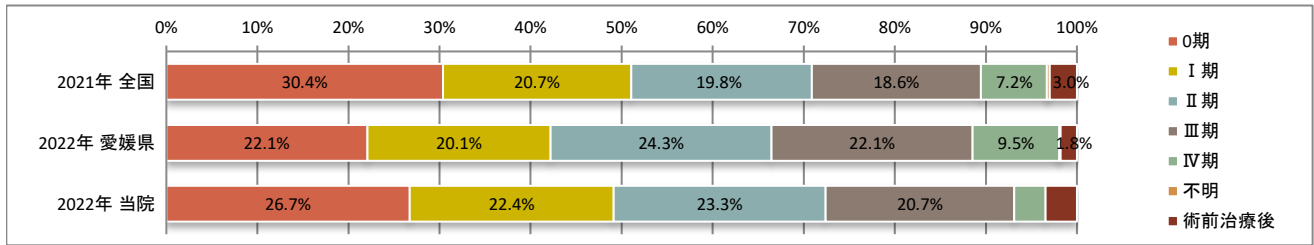
7. UICC TNM 治療前ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

2022年	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	合計
件数	22	21	26	32	18	16	135
割合	16.3%	15.6%	19.3%	23.7%	13.3%	11.9%	



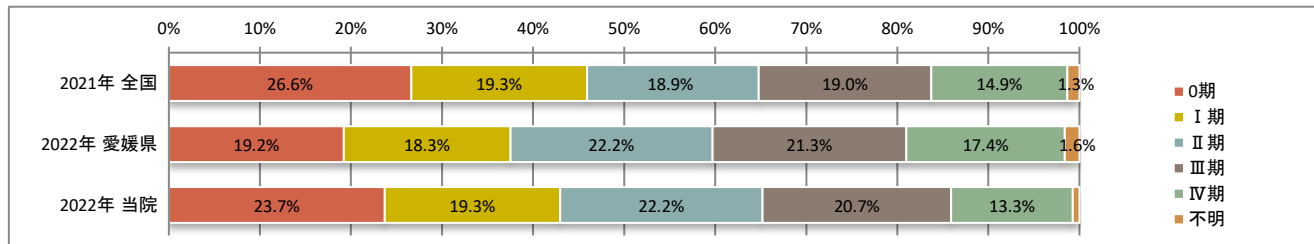
8. UICC TNM 術後病理学的ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

2022年	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	術前治療後
件数	31	26	27	24	(4~6)	0	(4~6)
割合	26.7%	22.4%	23.3%	20.7%	--	--	--
件数	(他)0期	(他)I期	(他)II期	(他)III期	(他)IV期	(他)不明	合計
件数	0	0	0	0	0	0	116
割合	--	--	--	--	--	--	



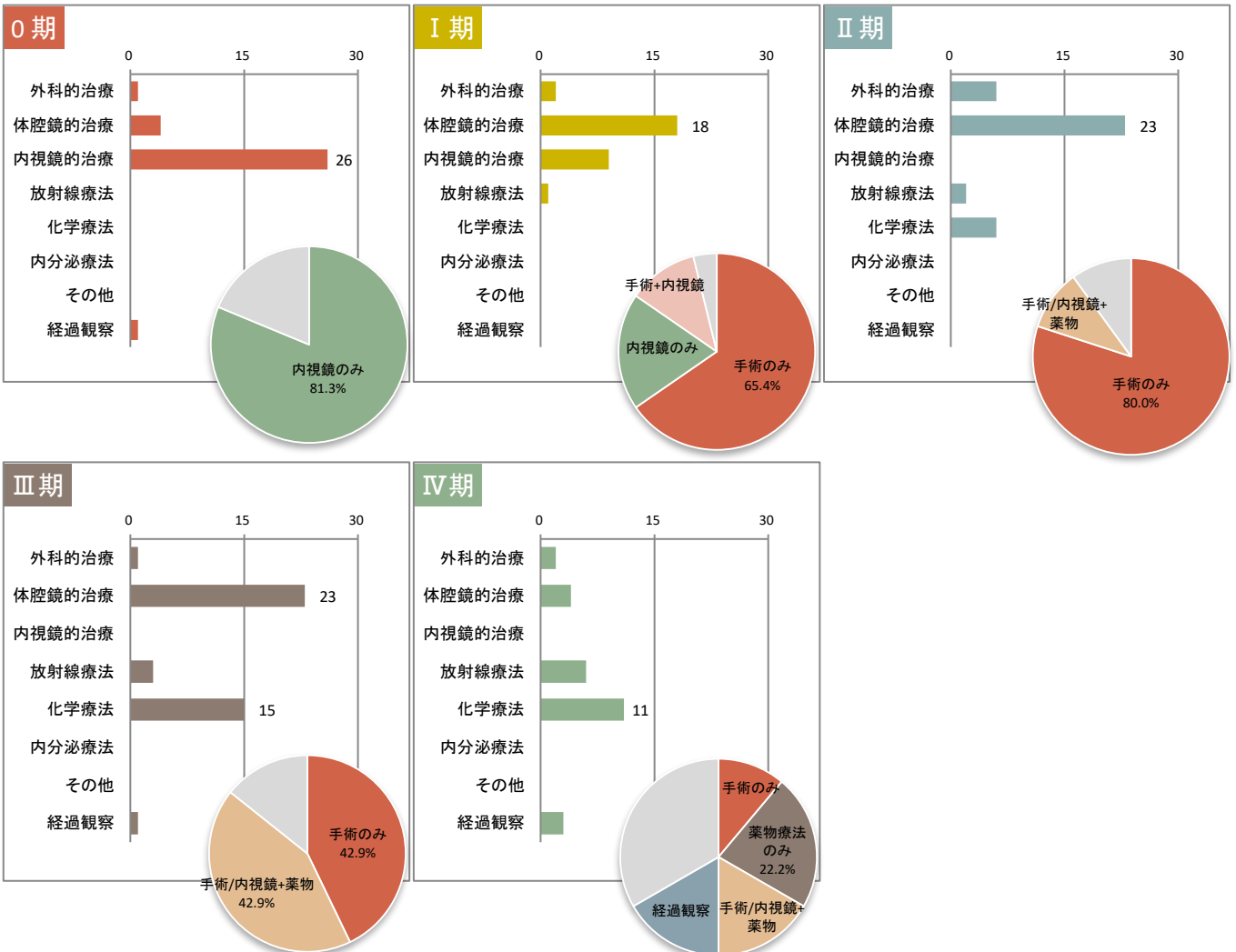
9. UICC TNM 総合ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

2022年	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	合計
件数	32	26	30	28	18	(1~3)	135
割合	23.7%	19.3%	22.2%	20.7%	13.3%	--	



10. UICC TNM 総合ステージ別 治療の件数 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ、自施設で実施した初回治療のみ>

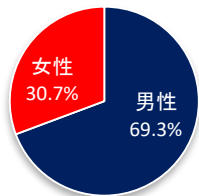
* 件数は延べ件数。外科的治療と化学療法を組み合わせで行った場合には、どちらの項目でもカウントされる。



7-3. 部位別：肝臓

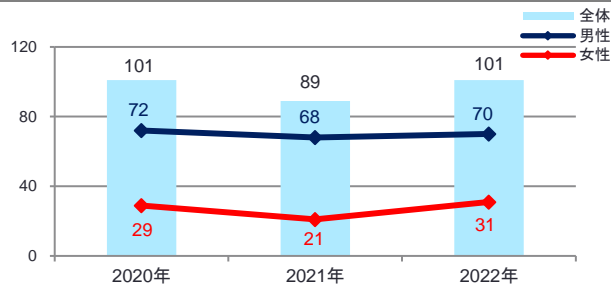
1. 登録数と男女割合

登録数	
全体	101
男性	70
女性	31

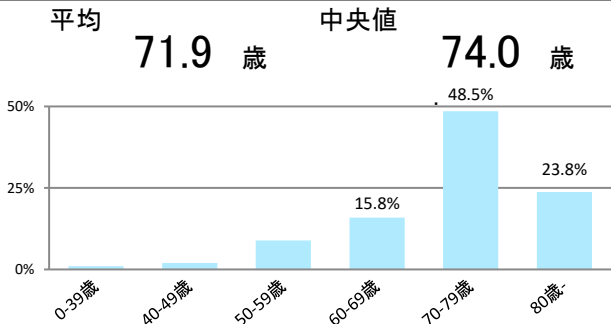


当院全登録数に占める肝臓がんの割合 **4.5%**

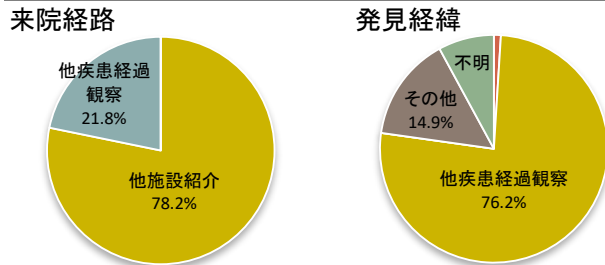
2. 登録数の年次推移



3. 年齢



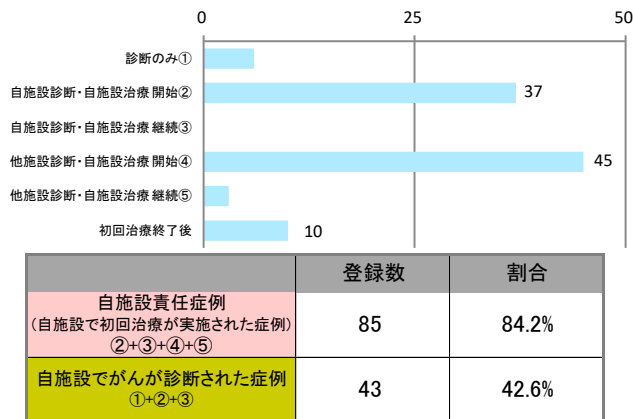
4. 来院経路と発見経緯



5. 詳細部位別登録数

局在コード	部位名	登録数
C220	肝	87
C221	肝内胆管	14

6. 症例区分

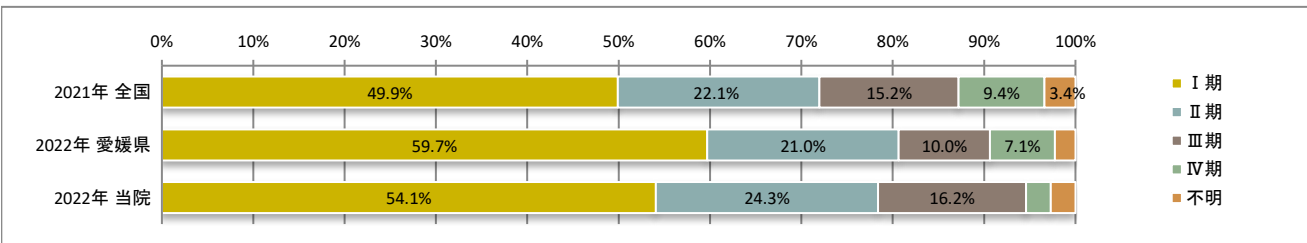


7. 病期分類対象の癌腫別登録数

局在コード	組織分類	登録数
C220	肝細胞癌	86
C221	肝内胆管癌	14

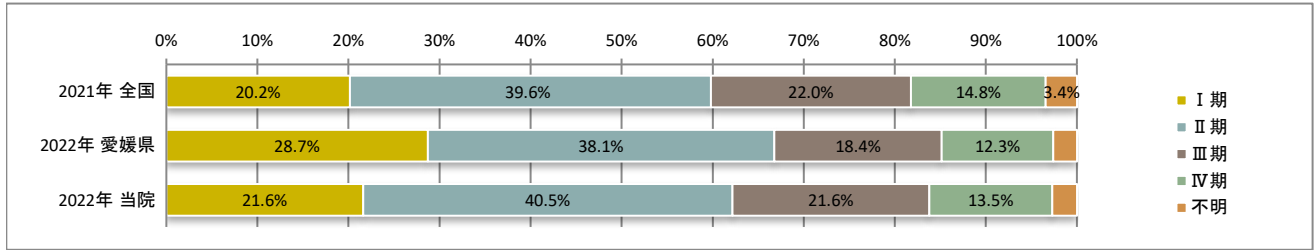
8. UICC TNM 肝細胞癌の治療前ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

2022年	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	合計
件数		40	18	12	(1~3)	(1~3)	74
割合		54.1%	24.3%	16.2%	--	--	



9. 取扱い規約 肝細胞癌の治療前ステージ別登録 <症例区分20~31(初回治療実施症例)、病期分類対象のみ>

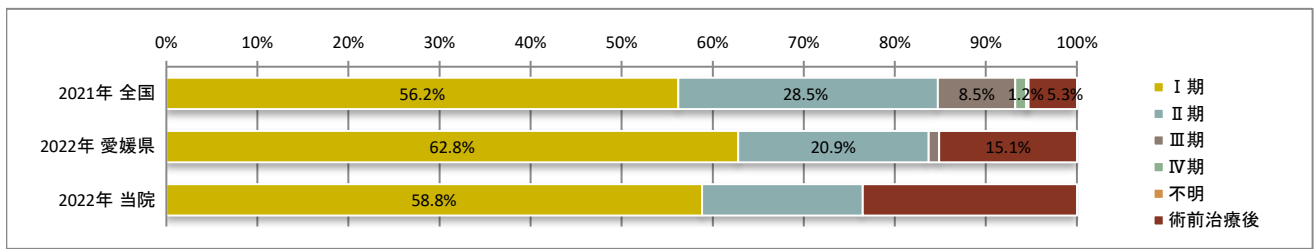
2022年	I期	II期	III期	IV期	不明	合計
件数	16	30	16	10	(1~3)	74
割合	21.6%	40.5%	21.6%	13.5%	--	



10. UICC TNM 肝細胞癌の術後病理学的ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

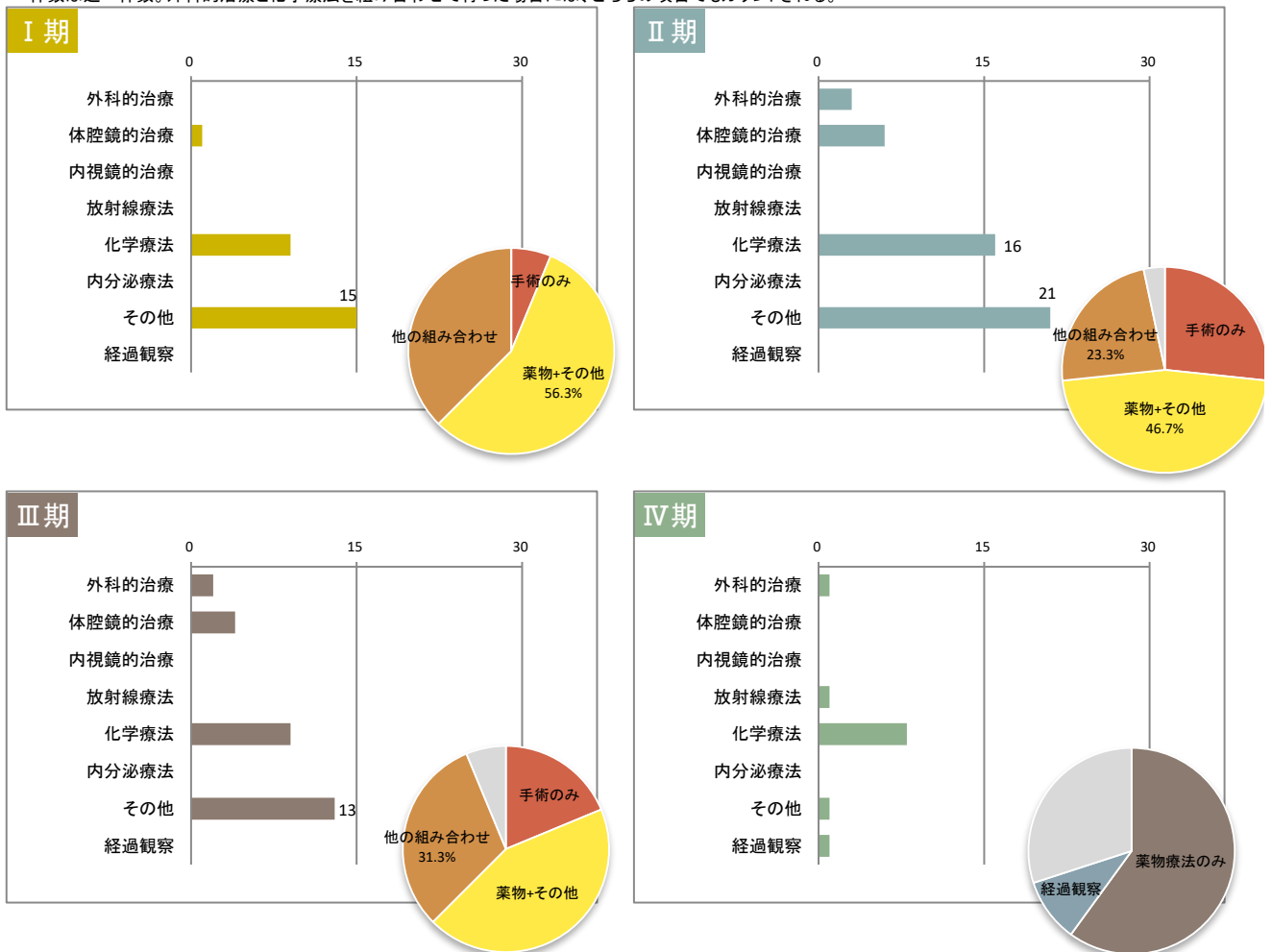
2022年	I期	II期	III期	IV期	不明	術前治療後
件数	10	(1~3)	0	0	0	(4~6)
割合	58.8%	---	---	---	---	---

	(他)I期	(他)II期	(他)III期	(他)IV期	(他)不明	合計
件数	0	0	0	0	0	17
割合	---	---	---	---	---	



11. 取扱い規約 肝細胞癌の治療前ステージ別 治療の件数 <症例区分20~31(自施設責任症例、病期分類対象のみ、自施設で実施した初回治療のみ>

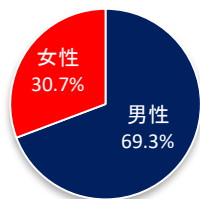
* 件数は延べ件数。外科的治療と化学療法を組み合わせを行った場合には、どちらの項目でもカウントされる。



7-4. 部位別:肺

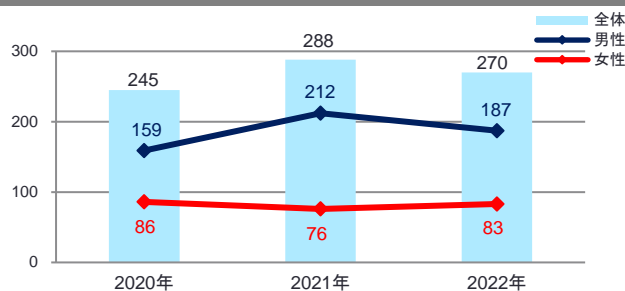
1. 登録数と男女割合

登録数	
全体	270
男性	187
女性	83

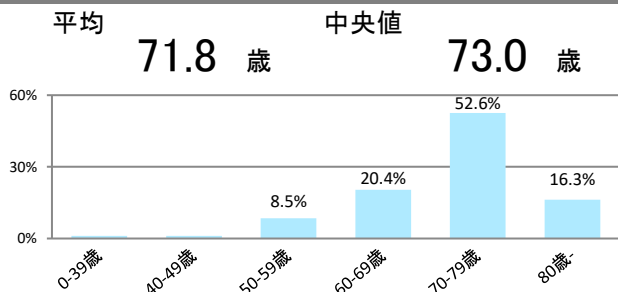


当院全登録数に占める肺がんの割合 **12.1%**

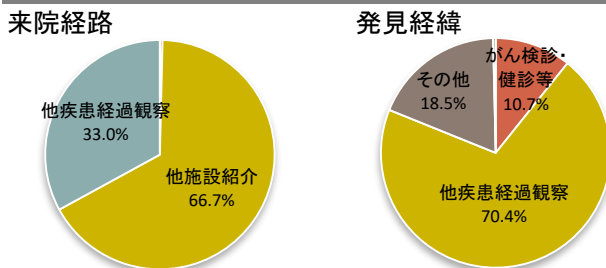
2. 登録数の年次推移



3. 年齢

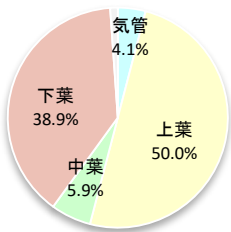


4. 来院経路と発見経緯

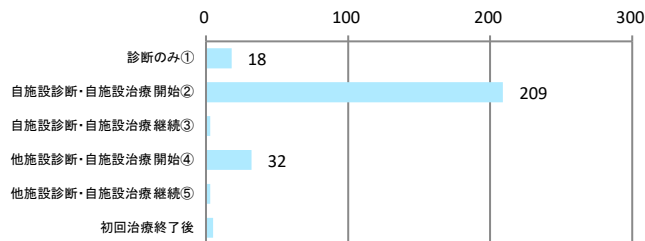


5. 詳細部位別登録数

局在コード	部位名	登録数
C339	気管	0
C340	主気管支	11
C341	上葉・肺尖部	135
C342	中葉	16
C343	下葉	105
C348	肺の境界部病巣	0
C349	肺NOS	(1~3)



6. 症例区分



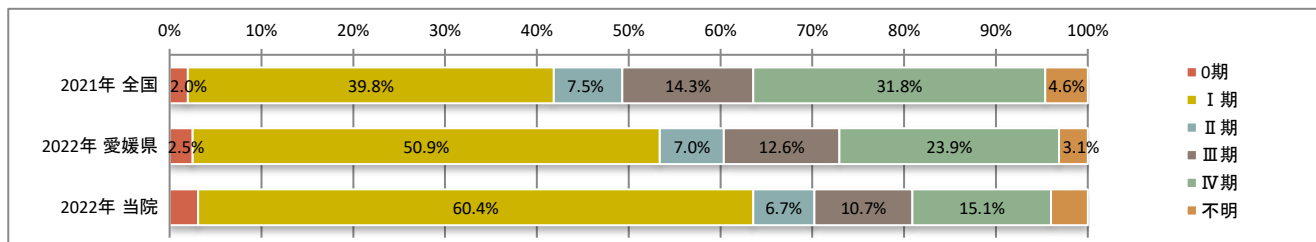
区分	登録数	割合
自施設責任症例 (自施設で初回治療が実施された症例) ②+③+④+⑤	247	91.5%
自施設でがんが診断された症例 ①+②+③	230	85.2%

7. 病期分類対象の癌腫別登録数

組織分類	登録数
非小細胞癌	245
小細胞癌	24

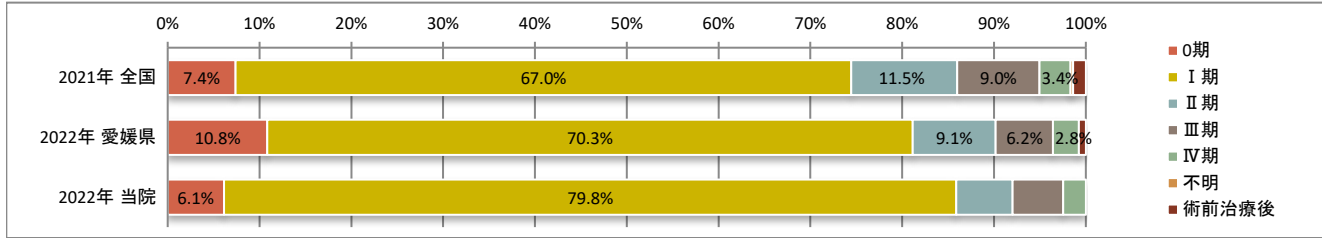
8. UICC TNM 非小細胞癌の治療前ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

2022年	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	合計
件数	(7~9)	136	15	24	34	(7~9)	225
割合	--	60.4%	6.7%	10.7%	15.1%	--	--



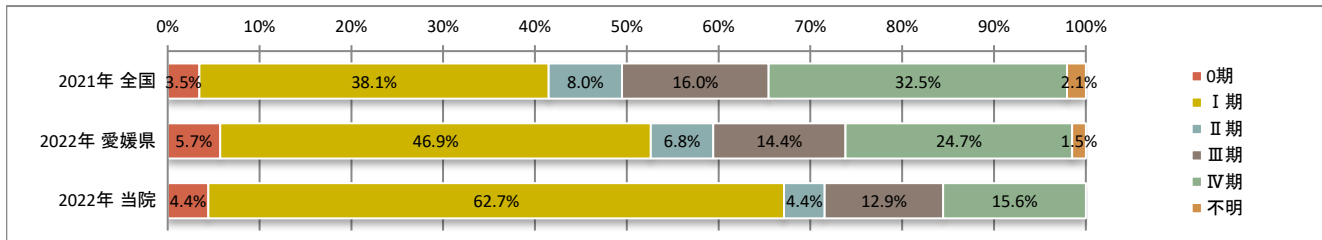
9. UICC TNM 非小細胞癌の術後病理学的ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

2022年	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	術前治療後
件数	10	130	10	(7~9)	(1~3)	0	0
割合	6.1%	79.8%	6.1%	--	--	--	--
件数	(他)0期	(他)I期	(他)II期	(他)III期	(他)IV期	(他)不明	合計
件数	0	0	0	0	(1~3)	0	163
割合	--	--	--	--	--	--	--



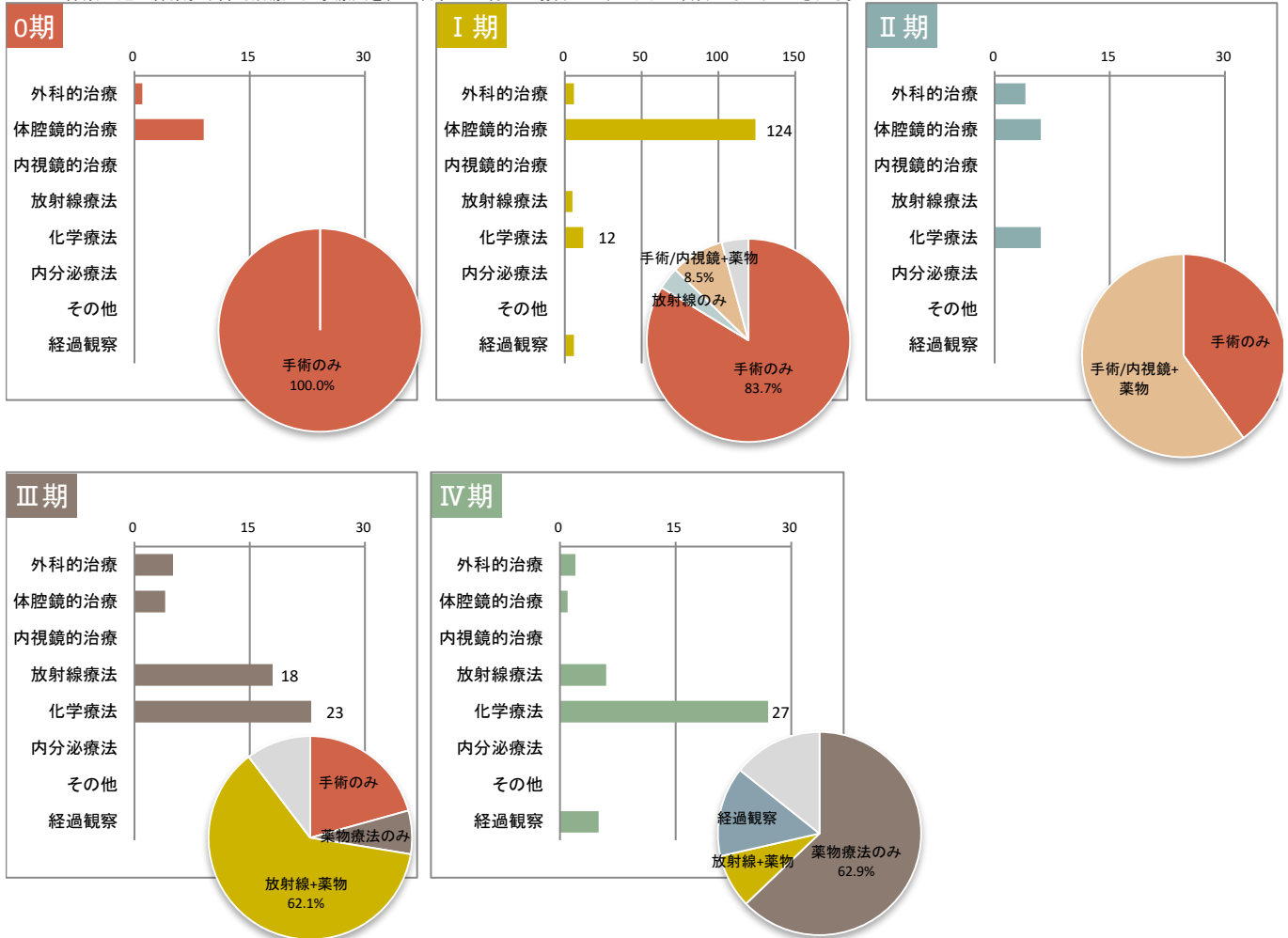
10. UICC TNM 非小細胞癌の総合ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

2022年	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	合計
件数	10	141	10	29	35	0	225
割合	4.4%	62.7%	4.4%	12.9%	15.6%	--	



11. UICC TNM 非小細胞癌の総合ステージ別 治療の件数 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ、自施設で実施した初回治療のみ>

* 件数は延べ件数。外科的治療と化学療法を組み合わせを行った場合には、どちらの項目でもカウントされる。



7-5. 部位別：乳房

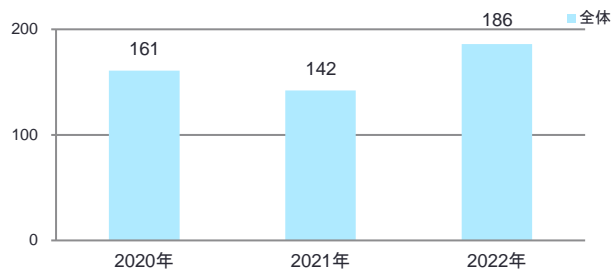
1. 登録数と男女割合

登録数	
全体	186
男性	(1~3)
女性	185

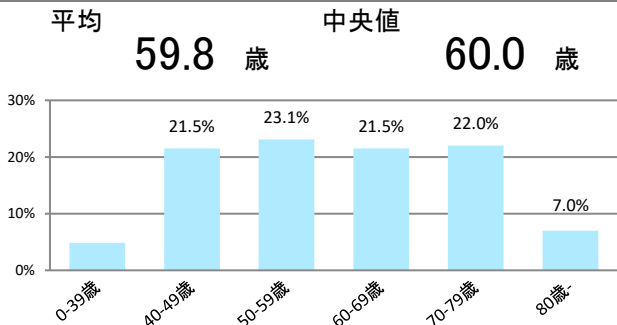


当院全登録数に占める乳がんの割合 **8.3%**

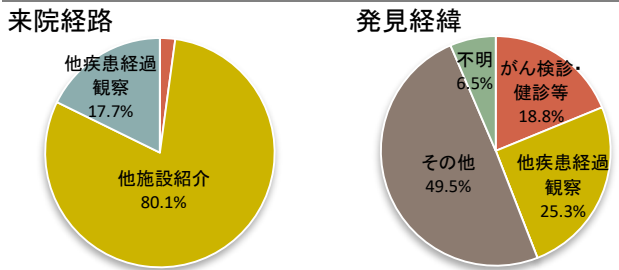
2. 登録数の年次推移



3. 年齢

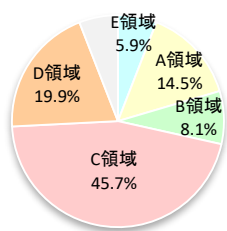


4. 来院経路と発見経緯

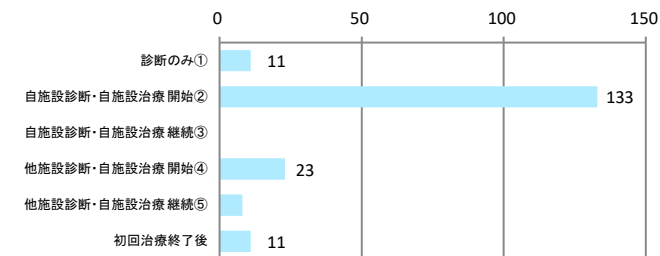


5. 詳細部位別登録数

局在コード	部位名	登録数
C500	E'(乳頭部)領域	0
C501	E(乳輪部)領域	11
C502	A領域	27
C503	B領域	15
C504	C領域	85
C505	D領域	37
C506	C'領域	(1~3)
C508	境界部病巣	0
C509	乳房NOS	(7~9)



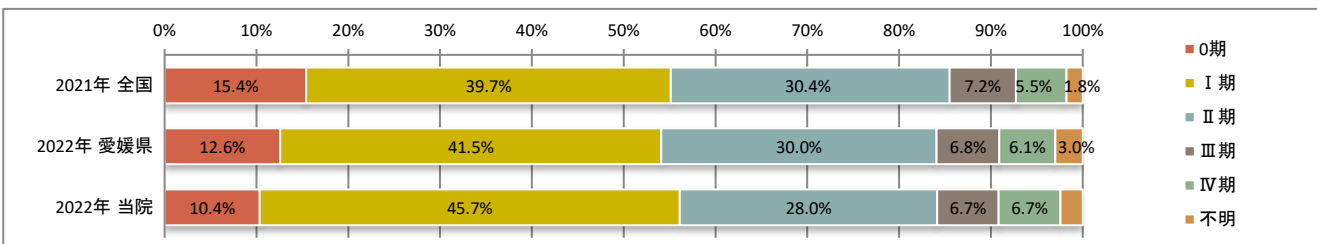
6. 症例区分



	登録数	割合
自施設責任症例 (自施設で初回治療が実施された症例) ②+③+④+⑤	164	88.2%
自施設でがんが診断された症例 ①+②+③	144	77.4%

7. UICC TNM 治療前ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

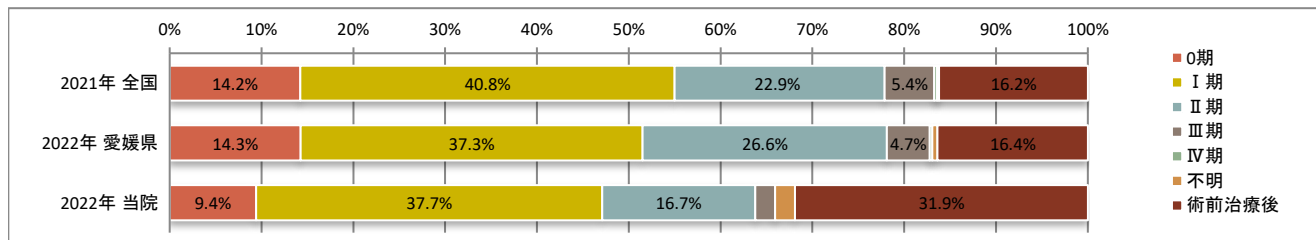
2022年	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	合計
件数	17	75	46	11	11	(4~6)	164
割合	10.4%	45.7%	28.0%	6.7%	6.7%	--	



8. UICC TNM 術後病理学的ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

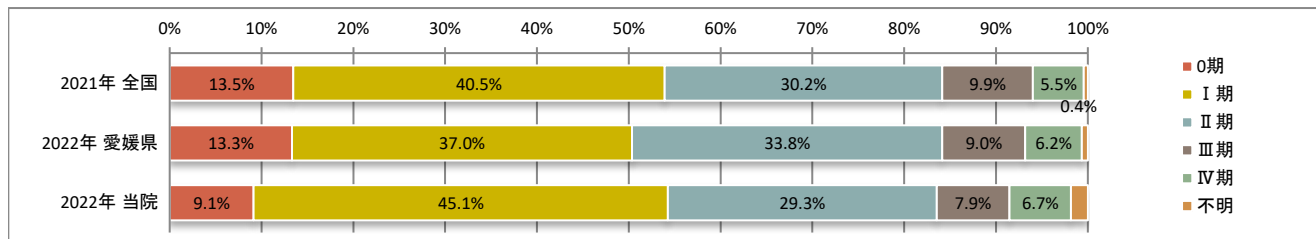
2022年	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	術前治療後
件数	13	52	22	(1~3)	0	0	44
割合	9.4%	37.7%	15.9%	--	--	--	31.9%

	(他)0期	(他)I期	(他)II期	(他)III期	(他)IV期	(他)不明	合計
件数	0	0	(1~3)	0	0	(1~3)	138
割合	--	--	--	--	--	--	



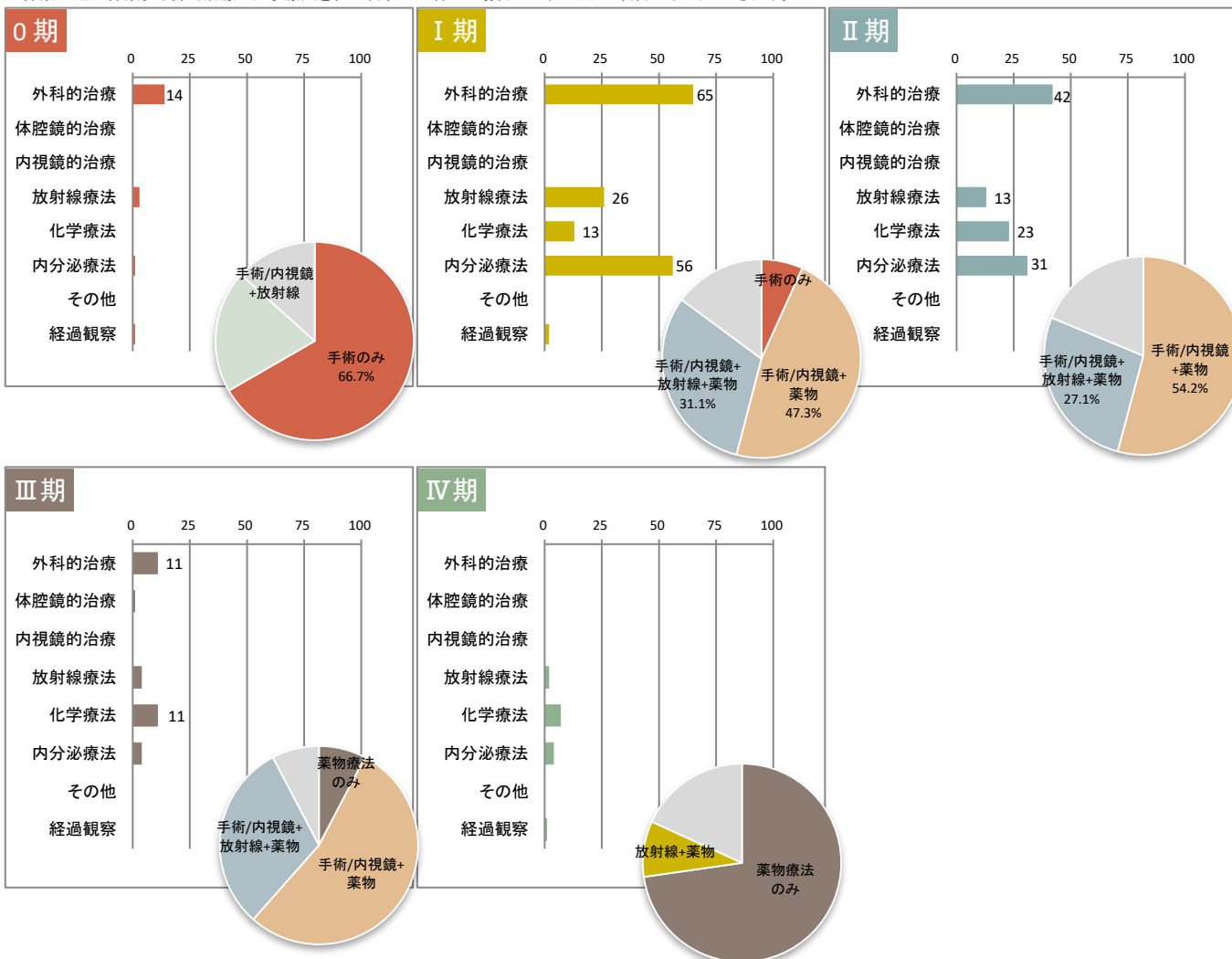
9. UICC TNM 総合ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

2022年	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	合計
件数	15	74	48	13	11	(1~3)	164
割合	9.1%	45.1%	29.3%	7.9%	6.7%	--	



10. UICC TNM 総合ステージ別 治療の件数 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ、自施設で実施した初回治療のみ>

* 件数は延べ件数。外科的治療と化学療法を組み合わせを行った場合には、どちらの項目でもカウントされる。



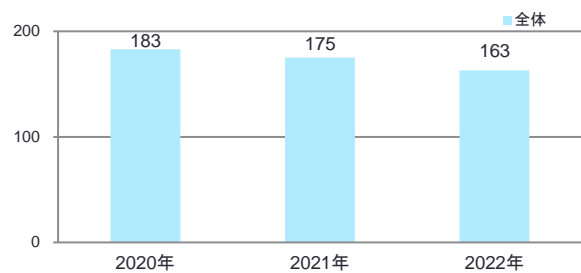
7-6. 部位別:前立腺

1. 登録数と男女割合

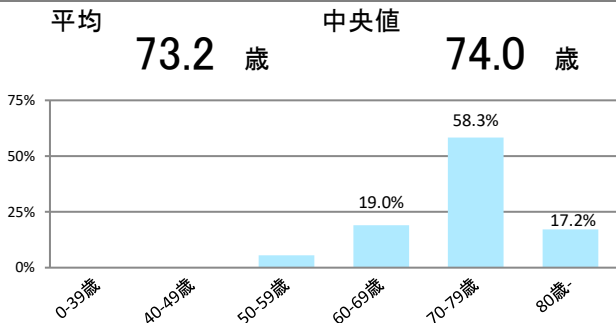
登録数	
全体	163

当院全登録数に占める前立腺がんの割合 **7.3%**

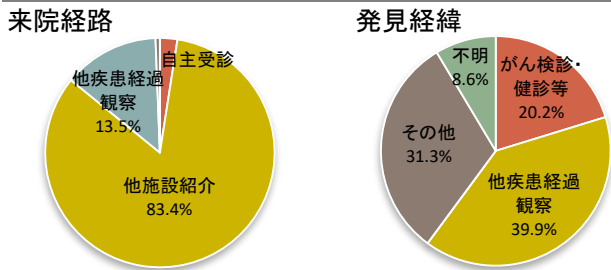
2. 登録数の年次推移



3. 年齢



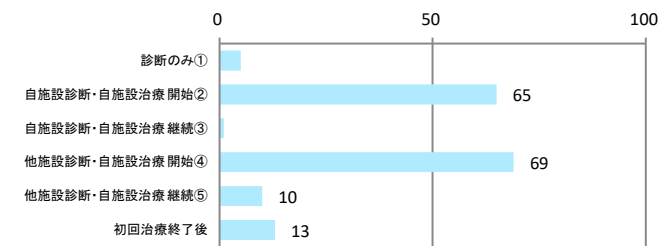
4. 来院経路と発見経緯



5. 詳細部位別登録数

局在コード	部位名	登録数
C61.9	前立腺	163

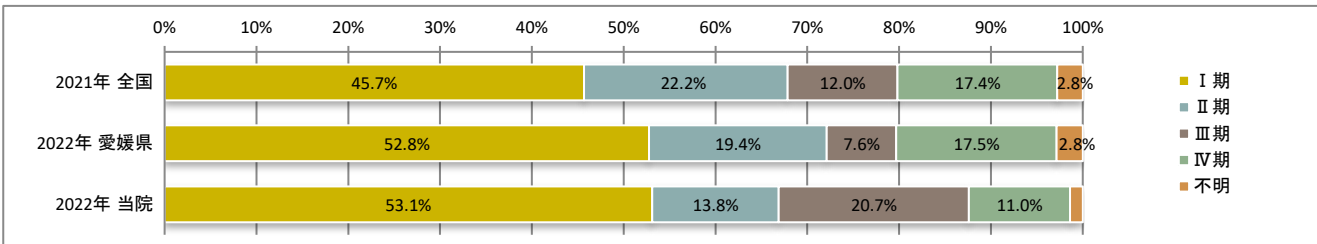
6. 症例区分



区分	登録数	割合
自施設責任症例 (自施設で初回治療が実施された症例) ②+③+④+⑤	145	89.0%
自施設でがんが診断された症例 ①+②+③	71	43.6%

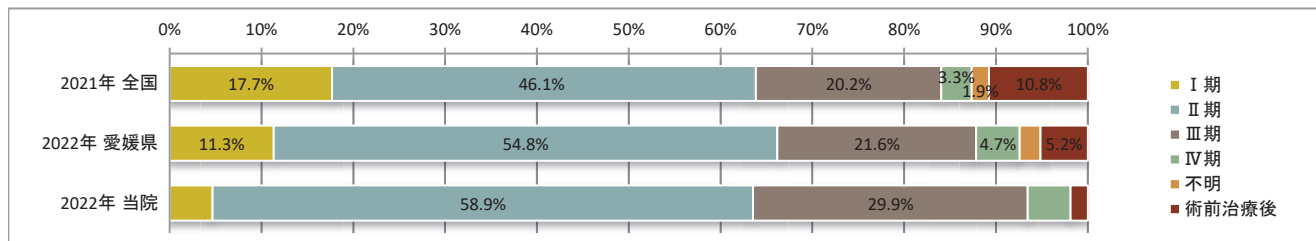
7. UICC TNM 治療前ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

2022年	I 期	II 期	III 期	IV 期	不明	合計
件数	77	20	30	16	(1~3)	145
割合	53.1%	13.8%	20.7%	11.0%	--	



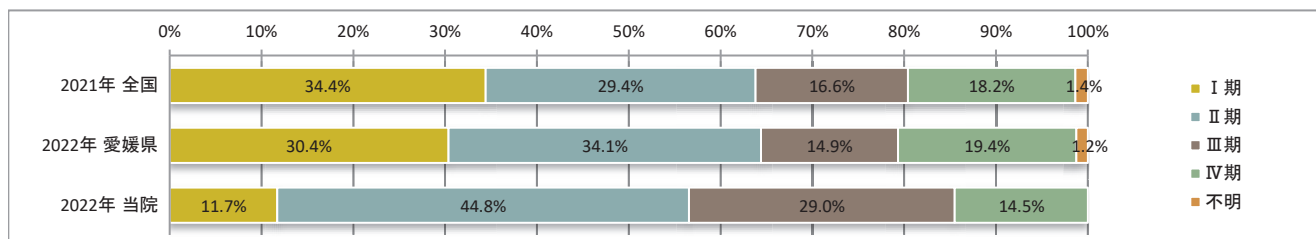
8. UICC TNM 術後病理学的ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

2022年	I 期	II 期	III 期	IV 期	不明	術前治療後
件数	(4~6)	63	32	(4~6)	0	(1~3)
割合	--	58.9%	29.9%	--	--	--
件数	(他)I 期	(他)II 期	(他)III 期	(他)IV 期	(他)不明	合計
割合	0	0	0	0	0	107



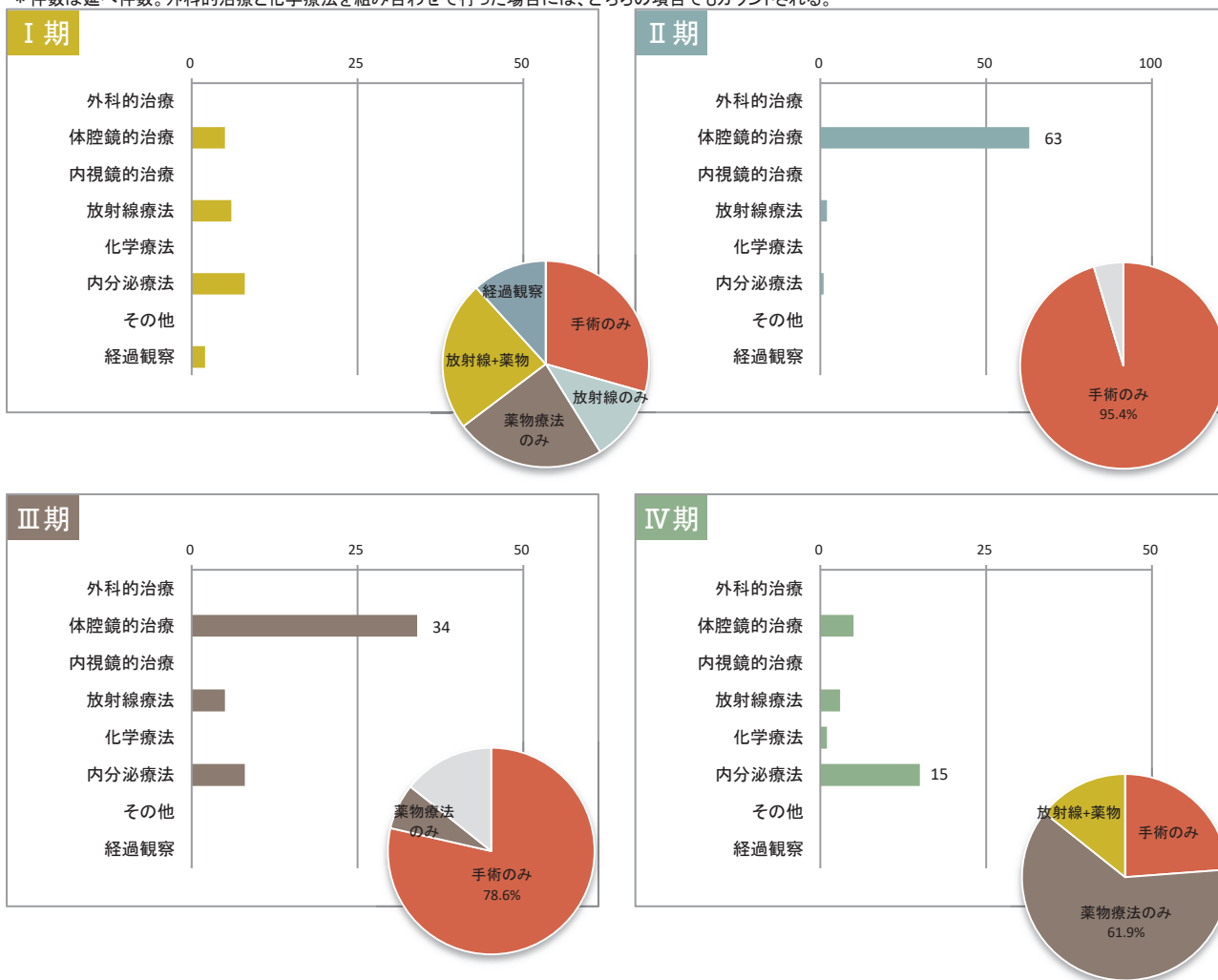
9. UICC TNM 総合ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

2022年	I期	II期	III期	IV期	不明	合計
件数	17	65	42	21	0	145
割合	11.7%	44.8%	29.0%	14.5%	--	



10. UICC TNM 総合ステージ別 治療の件数 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ、自施設で実施した初回治療のみ>

* 件数は延べ件数。外科的治療と化学療法を組み合わせを行った場合には、どちらの項目でもカウントされる。



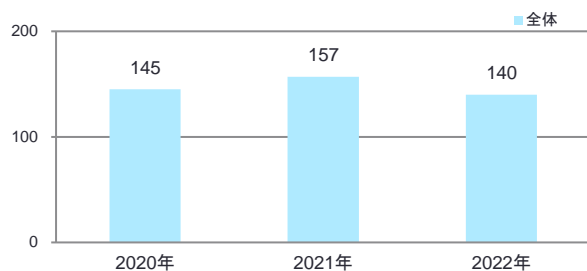
7-7. 部位別：子宮頸部

1. 登録数と男女割合

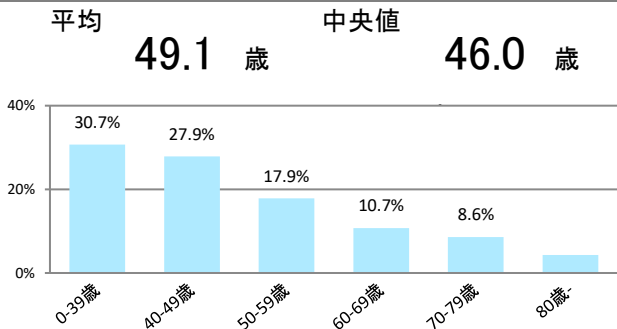
登録数	
全体	140

当院全登録数に占める子宮頸がんの割合 **6.3%**

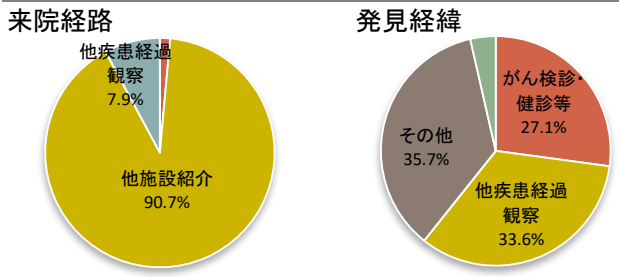
2. 登録数の年次推移



3. 年齢



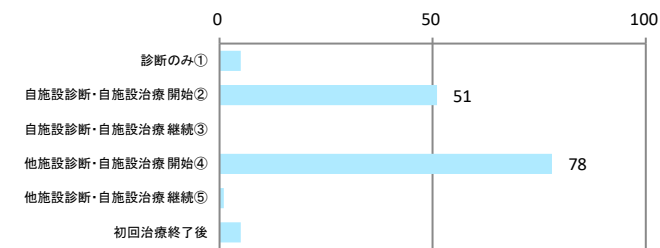
4. 来院経路と発見経緯



5. 詳細部位別登録数

局在コード	部位名	登録数
C530	内頸部	0
C531	外頸部	0
C538	頸部境界部	0
C539	頸部詳細不明	140

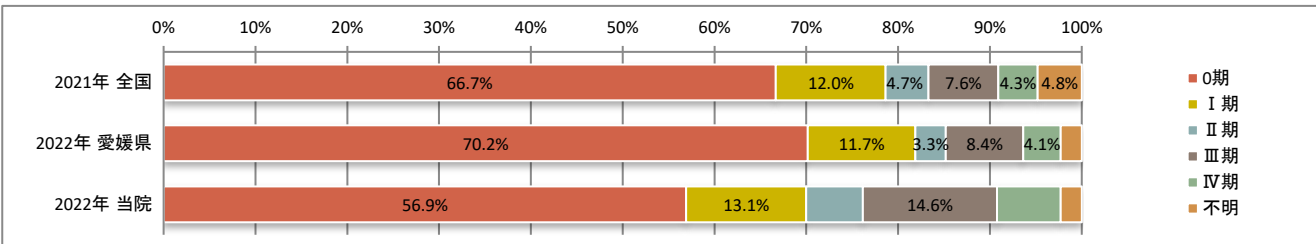
6. 症例区分



区分	登録数	割合
自施設責任症例 (自施設で初回治療が実施された症例) ②+③+④+⑤	130	92.9%
自施設でがんが診断された症例 ①+②+③	56	40.0%

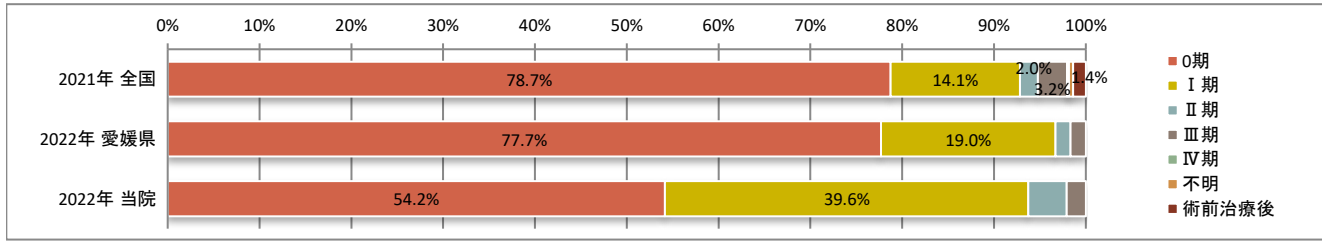
7. UICC TNM 治療前ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

2022年	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	合計
件数	74	17	(7~9)	19	(7~9)	(1~3)	130
割合	56.9%	13.1%	--	14.6%	--	--	



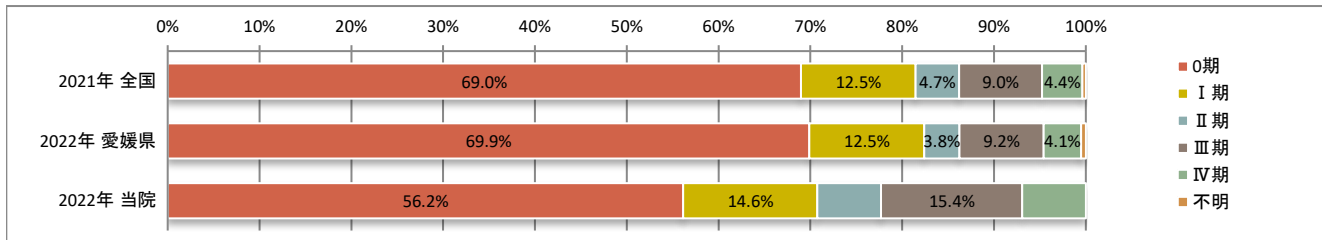
8. UICC TNM 術後病理学的ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

2022年	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	術前治療後
件数	26	18	(1~3)	(1~3)	0	0	0
割合	54.2%	37.5%	--	--	--	--	--
件数	(他)0期	(他)I期	(他)II期	(他)III期	(他)IV期	(他)不明	合計
割合	0	(1~3)	0	0	0	0	48



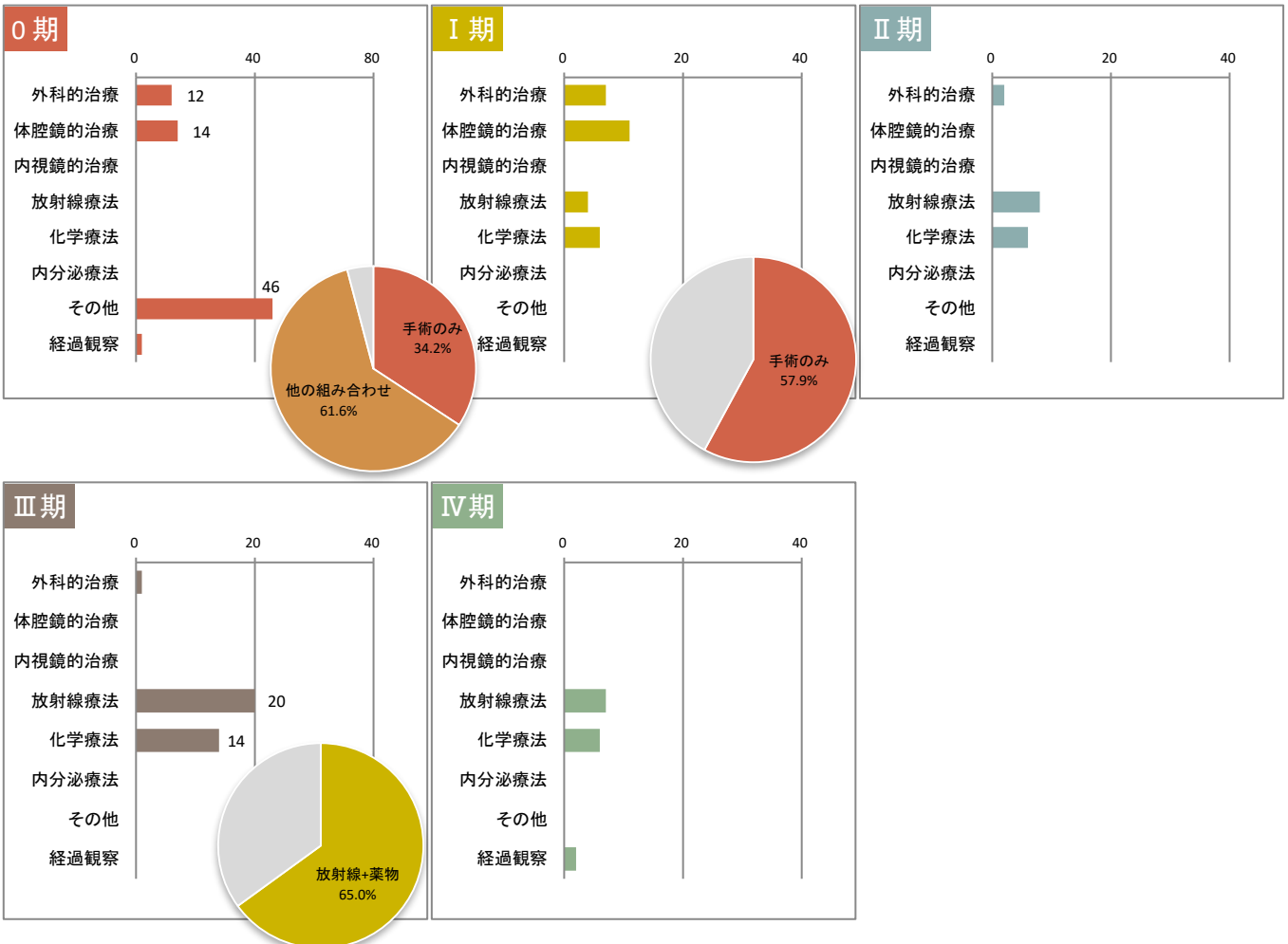
9. UICC TNM 総合ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

2022年	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	合計
件数	73	19	(7~9)	20	(7~9)	0	130
割合	56.2%	14.6%	--	15.4%	--	--	



10. UICC TNM 総合ステージ別 治療の件数 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ、自施設で実施した初回治療のみ>

* 件数は延べ件数。外科的治療と化学療法を組み合わせを行った場合には、どちらの項目でもカウントされる。



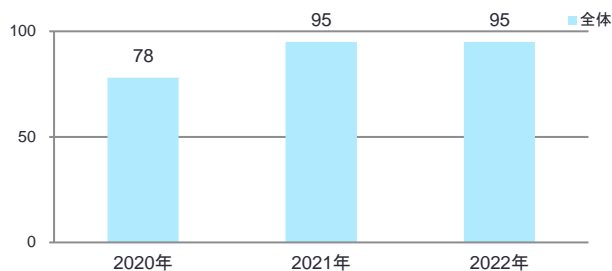
7-8. 部位別:子宮体部

1. 登録数と男女割合

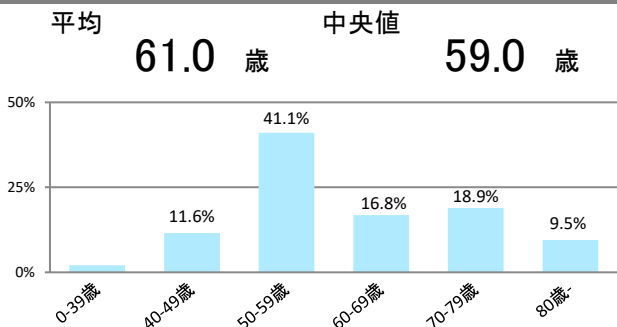
登録数	
全体	95

当院全登録数に占める子宮体がんの割合 **4.2%**

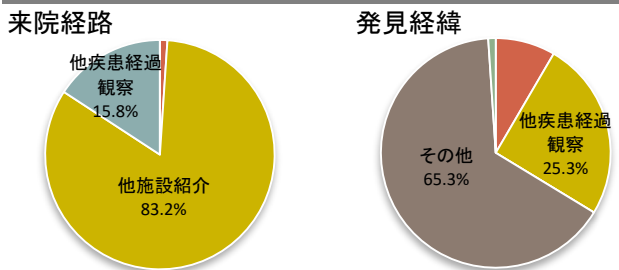
2. 登録数の年次推移



3. 年齢



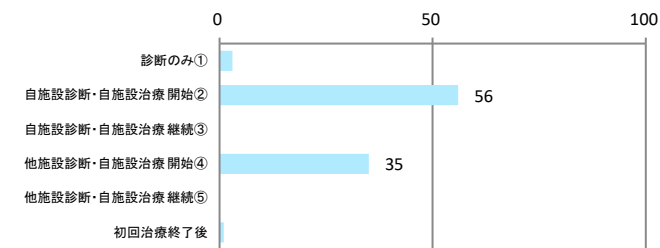
4. 来院経路と発見経緯



5. 詳細部位別登録数

局在コード	部位名	登録数
C540	子宮峡部	0
C541	子宮内膜	91
C542	子宮筋層	0
C543	子宮底部	(1~3)
C548	体部境界部	0
C549	体部詳細不明	(1~3)

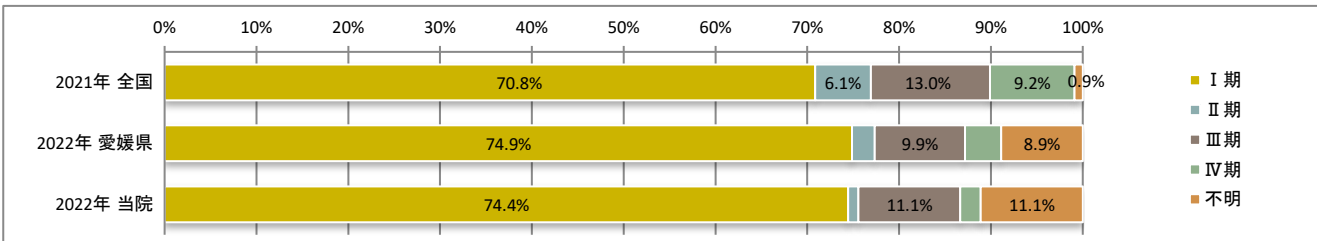
6. 症例区分



区分	登録数	割合
自施設責任症例 (自施設で初回治療が実施された症例) ②+③+④+⑤	91	95.8%
自施設でがんが診断された症例 ①+②+③	59	62.1%

7. UICC TNM 治療前ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

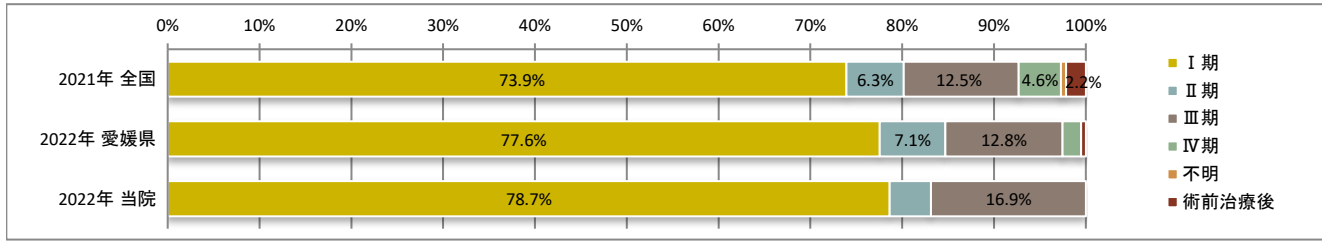
2022年	I期	II期	III期	IV期	不明	合計
件数	67	(1~3)	10	(1~3)	10	90
割合	74.4%	--	11.1%	--	11.1%	



8. UICC TNM 術後病理学的ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

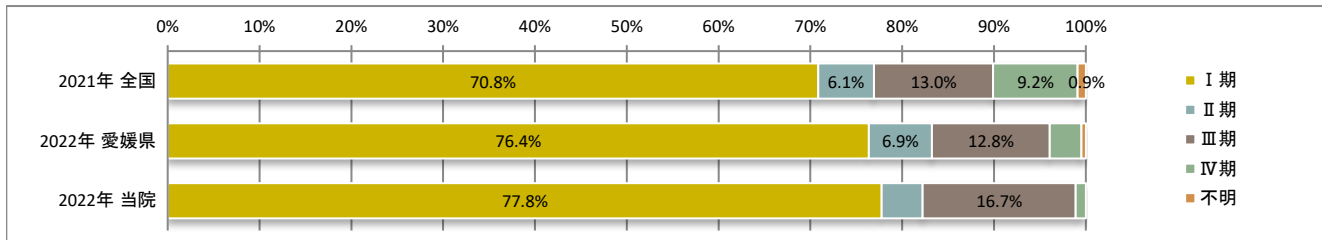
2022年	I期	II期	III期	IV期	不明	術前治療後
件数	70	(4~6)	15	0	0	0
割合	78.7%	--	16.9%	--	--	--

	(他)I期	(他)II期	(他)III期	(他)IV期	(他)不明	合計
件数	0	0	0	0	0	89
割合	--	--	--	--	--	



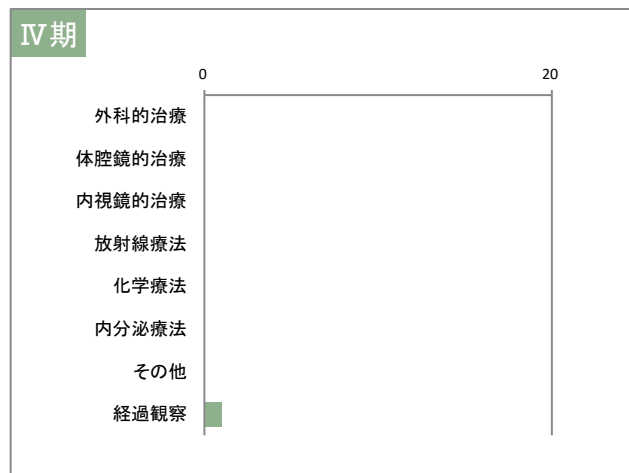
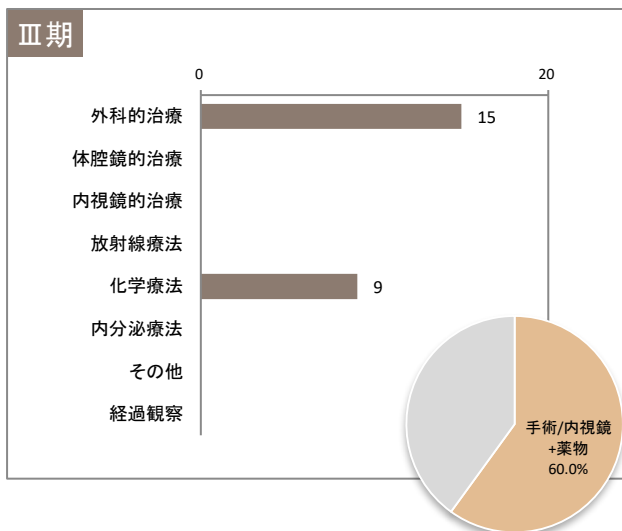
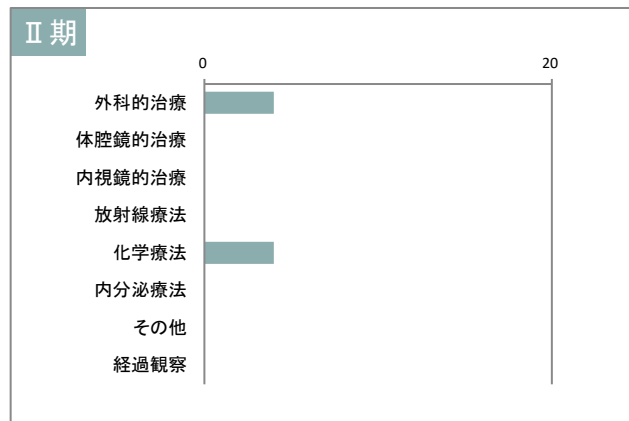
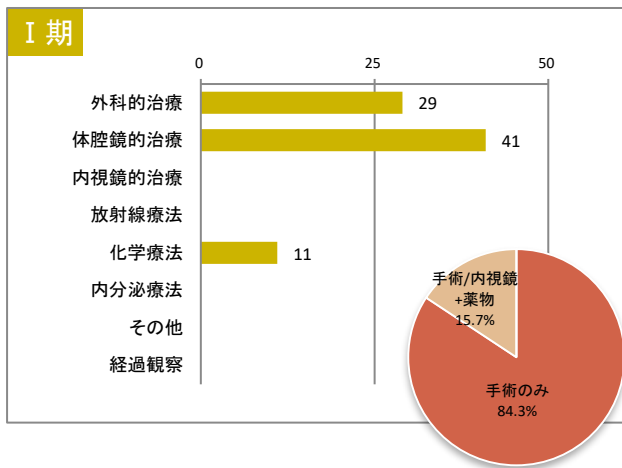
9. UICC TNM 総合ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

2022年	I期	II期	III期	IV期	不明	合計
件数	70	(4~6)	15	(1~3)	0	90
割合	77.8%	--	16.7%	--	--	



10. UICC TNM 総合ステージ別 治療の件数 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ、自施設で実施した初回治療のみ>

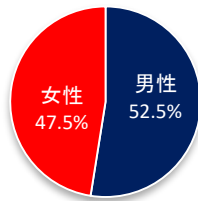
* 件数は延べ件数。外科的治療と化学療法を組み合わせで行った場合には、どちらの項目でもカウントされる。



7-9. 部位別:血液腫瘍

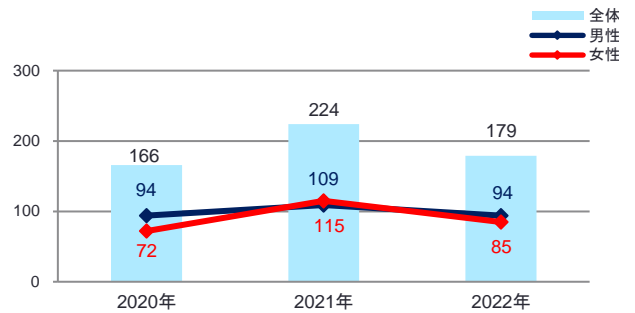
1. 登録数と男女割合

登録数	
全体	179
男性	94
女性	85

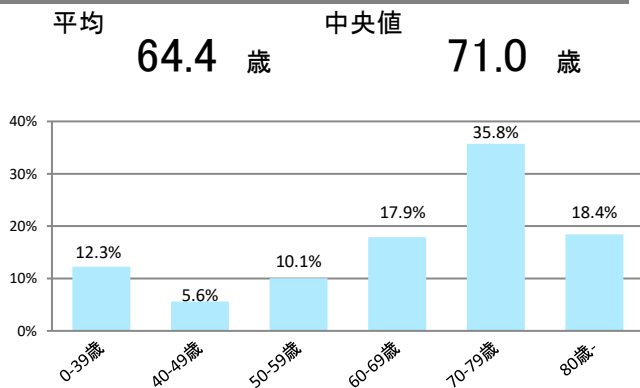


当院全登録数に占める血液腫瘍の割合 **8.0%**

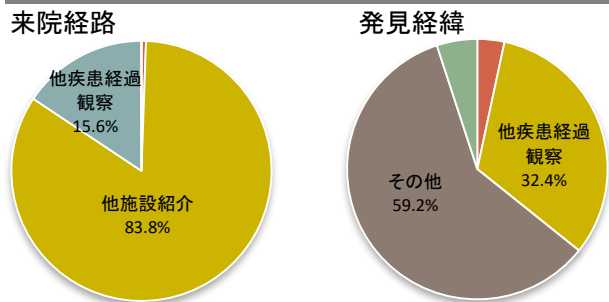
2. 登録数の年次推移



3. 年齢

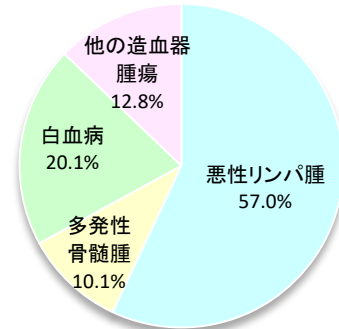


4. 来院経路と発見経緯



5. 分類別登録数

	2020年	2021年	2022年
悪性リンパ腫	90	107	102
多発性骨髄腫	19	21	18
白血病	28	53	36
他の造血器腫瘍	29	43	23

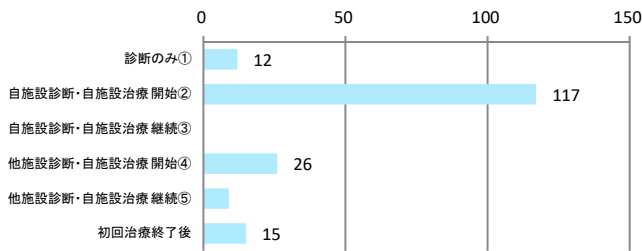


2022年分類別登録の割合

6. 詳細組織形態別登録数(WHO2017)

WHO2017に基づく分類		2020年	2021年	2022年
骨髄系腫瘍	骨髄増殖性疾患、肥満細胞症	19	30	19
	骨髄異形成・骨髄増殖性腫瘍・骨髄異形成症候群	17	30	10
	急性骨髄性白血病及び関連前駆細胞腫瘍	12	22	15
	分化系統不明瞭な急性白血病	(1~3)	(1~3)	(1~3)
	その他骨髄系腫瘍	(1~3)	0	(1~3)
リンパ系腫瘍	前駆型リンパ球系腫瘍	(4~6)	(7~9)	(7~9)
	成熟B細胞腫瘍	73	80	83
	形質細胞腫瘍	18	20	16
	成熟T細胞およびNK細胞腫瘍	12	19	11
	ホジキンリンパ腫	0	(7~9)	(4~6)
組織球及び樹状細胞腫瘍	その他リンパ系腫瘍	(4~6)	(4~6)	(4~6)
	その他(上記で分類できないもの)	0	0	0

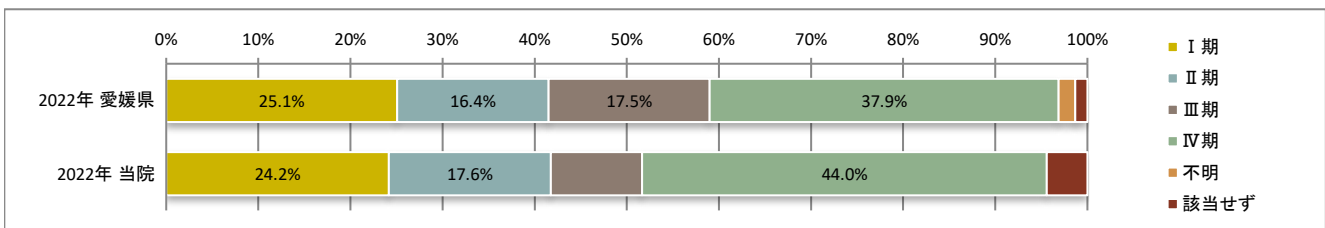
7. 症例区分



	登録数	割合
自施設責任症例 (自施設で初回治療が実施された症例) ②+③+④+⑤	152	84.9%
自施設でがんが診断された症例 ①+②+③	129	72.1%

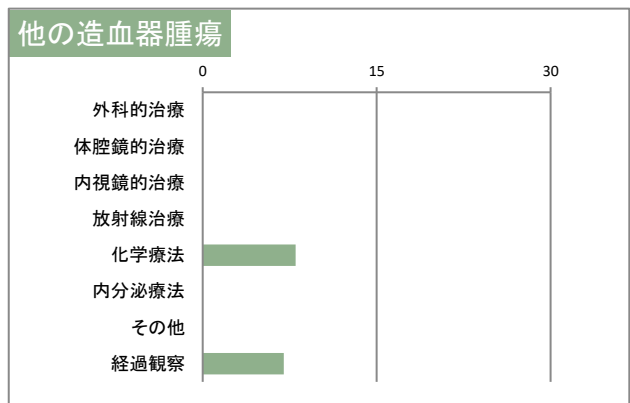
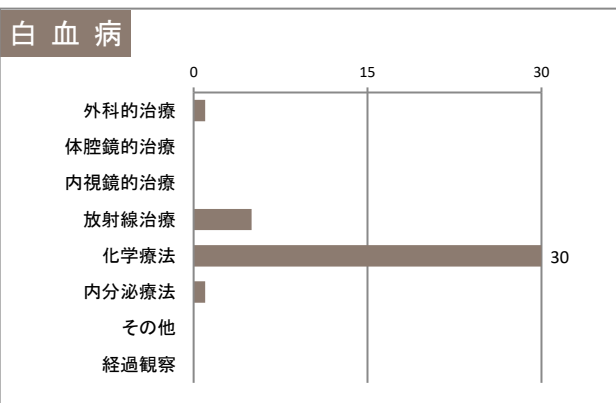
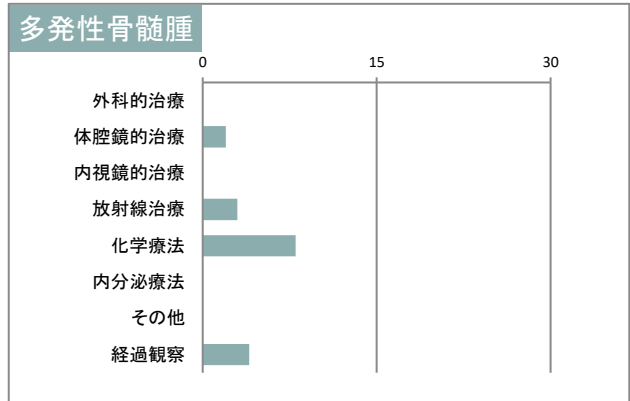
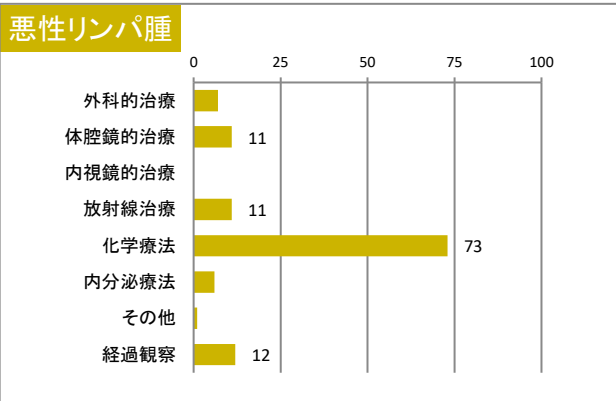
8. UICC TNM 治療前ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、悪性リンパ腫のみ>

2022年	I期	II期	III期	IV期	不明	該当せず	合計
件数	22	16	(7~9)	40	0	(4~6)	91
割合	24.2%	17.6%	--	44.0%	--	--	



9. 治療の件数 <症例区分20~31(自施設責任症例)、自施設で実施した初回治療のみ>

* 件数は延べ件数。外科的治療と化学療法を組み合わせを行った場合には、どちらの項目でもカウントされる。



説明ポイントの解説

説明ポイント①

登録件数は前年から大きな変化なし。

2022年診断症例の全登録件数は2,334件、症例区分80を除いた登録件数は2,236件、いずれも前年から微減（全登録件数13件、症例区分80を除いた登録件数20件）あるも大きな変化はない。

説明ポイント②

部位別登録件数は、乳房、胃が増加、血液腫瘍、脳・中枢神経系が減少。

部位別登録件数は、乳房（142件→186件）、胃（129件→158件）が増加、血液腫瘍（224件→179件）、脳・中枢神経系（153件→120件）が減少している。

部位別登録数上位5部位においては、2021年は肺、前立腺、子宮頸部、脳・中枢神経系、乳房の順であったが、2022年では肺、乳房、前立腺、胃、子宮頸部の順となり、肺以外に変化が見られる。ちなみに肺は2017年から不動の1位である。

部位別登録数の推移では、前立腺が2020年から減少傾向（183件→175件→163件）だが、手術（鏡視下治療）実施症例は横ばいである（118件→103件→107件）。

説明ポイント③

『診断のみ』の割合が低い。

当院の経年および愛媛県全体・全国値と比較しても『診断のみ』の割合が低い。2021

年は新型コロナウイルス感染症による影響（推測）で前年から『診断のみ』の件数が増加（94件→137件）するも、2022年は103件と減少。診療体制に制限はあったものの『自施設診断・自施設治療開始』が増加（1159件→1197件）したことが要因と考えられる。

説明ポイント④

『他施設診断・自施設治療開始』の割合が高い。

愛媛県全体・全国値と比較すると『他施設診断・自施設治療開始』の割合が高い（当院：30.8%、愛媛県：16.7%、全国：18.6%）。

部位別では、子宮頸部（55.7%）、肝臓（44.6%）、前立腺（42.3%）、大腸（41.9%）の割合が高い。

他施設で診断後、当院へ治療目的で紹介され初回治療開始となる症例の割合が高く、当院が治療施設として選択されていることが分かる。

説明ポイント⑤

『自施設責任症例』の割合が高い。

愛媛県全体と比較すると自施設で初回治療を開始もしくは治療継続を行った『自施設責任症例』の割合が高い（当院89.4%、愛媛県全体79.9%）。部位別全般に『自施設責任症例』の割合が高く80%を超え、胃（96.2%）、子宮体部（95.3%）、子宮頸部（92.9%）、肺（91.5%）では90%を超えている。

当院は初回治療を行う過程で大きな役割を担っている。

説明ポイント⑥

担当医療圏を中心に県内全域から受診がある。

当院の担当医療圏は、松山圏域および八幡浜・大洲圏域で、全登録数に占める割合は 54.2%である。担当医療圏以外からも多くの来院があり、隣接する新居浜・西条圏域（22.3%）、今治圏域（14.0%）、その他の県内圏域（8.5%）と、大学病院として幅広いがん腫の治療を行っていること、高度医療を提供していることなどが反映され、県内の広範囲から来院していると推測される。

説明ポイント⑦

年齢階級別登録数の年次推移は 70 歳代が増加、60 歳代および 80 歳以上が減少。

2021 年と比較して 70 歳代の登録件数が増加（771 件→861 件）、全体の 38.5%である。部位別でみると、肺（123 件→142 件）、胃（62 件→78 件）、前立腺（82 件→95 件）、乳房（29 件→41 件）が増加している。

60 歳代の登録件数（483 件→405 件）、次いで 80 歳以上の登録件数（425 件→385 件）が減少しているが、全体の 73.8%を 60 歳以上が占めている。

説明ポイント⑧

愛媛県全体・全国値との比較では、若年層の割合が高い。

当院の年齢階級別登録数では、愛媛県全

体・全国値と比較すると、若年層（0-39 歳）の割合が高い。

当院が県内唯一の大学病院であると共に特定機能病院であり、小児がんや AYA 世代の患者さんを受け入れていることが分かる。

説明ポイント⑨

『他施設紹介』の登録件数は減少するも占める割合は高い。

来院経路を 2021 年と比較すると『他施設紹介』の登録件数が減少（1,833 件→1,780 件）しているが、愛媛県全体（66.8%）・全国値（69.7%）と比較すると、当院は 79.6%と割合は高い。一方で『自主受診』は 1.3%と極めて低い。特定機能病院としての特徴が現れている。

説明ポイント⑩

『他疾患経過観察』での発見の割合が高い。

愛媛県全体（38.8%）・全国値（34.9%）と比較すると、当院は 42.8%と割合が高い。

部位別でみると肝臓（76.2%）、肺（70.4%）、胃（64.6%）の順で高く、慢性疾患、腺腫、COPD や前がん病変などの経過観察中に発見される症例が多いことが推測される。